

平成 28 年度  
公共交通による通勤利便性向上検討業務  
報 告 書

平成 2 9 年 3 月

久御山町

## 目 次

1. 業務の概要	2
1.1 業務の目的	2
1.2 業務内容	3
2. アンケート調査の実施	4
2.1 アンケート調査の概要	4
2.2 事業所アンケート調査	6
(1) 事業所アンケート調査票	6
(2) 事業所アンケート調査結果	10
2.3 事業所従業員アンケート調査	31
(1) 事業所従業員アンケート調査票	31
(2) 事業所従業員アンケート調査結果	33
4. 通勤利便性向上基本方針の検討	47
(1) アンケート調査結果のまとめ	47
(2) 通勤利便性向上における今後の方向性の検討	48
1 バス路線の充実	49
2 バス停の環境整備	51
3 企業共同バス運行の検討	52
4 路線バスの定時運行の確保とバス交通サービスへの補助	53
別紙	54

# 1. 業務の概要

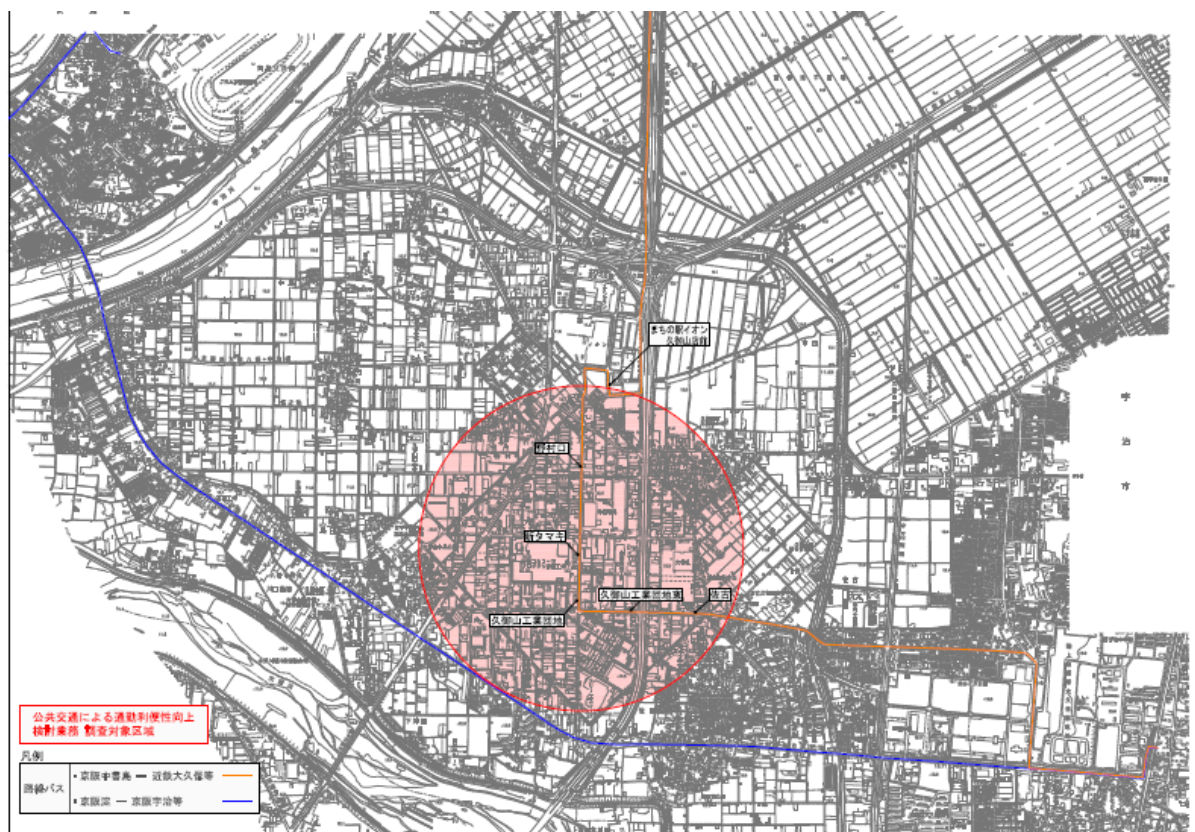
## 1.1 業務の目的

本町は夜間人口約 16,000 人に対して、昼間人口約 26,000 人であり、全国的にも昼夜間人口比率が高く、中小零細企業が多く立地する町である。今後、それらの企業がこれからも事業を継続し、また、新たな企業の立地により、雇用を生み出すためには、働きやすい環境整備は欠かせないと考えている。

働きやすい環境を整備する観点として、事業者からも従業員確保のための駐車場確保が困難になっているという声もある中、通勤の交通利便性向上は重要な要素のひとつである。

このため、本業務は、久御山町における通勤交通を対象として公共交通利便性向上の基本方針を検討することを目的として実施するものである。

図 調査対象地区



## 1.2 業務内容

### (1) 計画準備

本業務を実施するにあたり、業務計画書(作業内容、実施工程)を作成する。

### (2) 事業所アンケート調査

本町内の事業所を対象として、従業者数、通勤交通手段分担率、送迎バスの運行の有無、通勤に関する課題(駐車場の確保が困難等)、従業員アンケート調査の協力意向等を把握するアンケート調査を設計・実施・集計する。

- ・配布先の事業所の住所リストは久御山町商工会から提供を受けるものとする。
- ・従業員アンケート調査の協力意向は、配布方法(メールでの配信の可否、総務部署が調査票を印刷しての配布の可否)、回収方法(総務部署での回収の可否)などについても具体的に把握するものとする。
- ・配布数は300事業所程度、回収数は100事業所程度を想定とする。

### (3) 事業所従業員アンケート調査

- ・(2)の結果を基に、従業員アンケート調査の協力意向のあった事業所を対象に、従業員を対象として、普段の通勤交通手段、公共交通への転換意向、バス路線の改善要望、公共交通に転換できる場合の行動プラン等を把握するアンケート調査を設計・実施・集計する。
- ・実施事業所は、積極的な協力意向のあった事業所を中心に選出するものとする。具体的には、配布・回収を事業所で実施すると回答された事業所を中心に選定し、従業者から個別に返信する事業所を回収郵送費等を想定しながら調整・選定する。
- ・とりまとめた回収協力のある事業所が10事業所、従業員からの個別回収を1000通、合計回収数を2000件と想定する。

### (4) 通勤利便性向上基本方針検討

(2)、(3)の結果を踏まえ、本町における公共交通による通勤利便性向上の基本方針について検討する。

結果に応じて、交通事業者への要望書など、関係機関協議資料(案)を作成する。

### (5) 報告書の作成

(1)～(4)までの業務内容をまとめた報告書を作成する。

## 2. アンケート調査の実施

### 2.1 アンケート調査の概要

久御山町内の事業所を対象として、従業者数、通勤交通手段分担率、送迎バスの運行の有無、通勤に関する課題等を把握するアンケート調査を実施した。

配布先の事業所については、平成 27 年度に久御山町が実施した「久御山町企業実態調査」にて回答のあった事業所を中心に選定した。

配布数：100 事業所

また、事業所アンケート調査の対象事業所に、従業者を対象としたアンケート調査を同封し、普段の通勤交通手段、マイカーから公共交通への転換する際の問題・転換意向を把握するアンケート調査を実施した。回収は、事業所毎にとりまとめて、事業所アンケートと共に回収した。

実施時期：平成 29 年 1 月 18 日(水)～2 月 3 日(金)

表 配布数・回収率

	配布数	回収数	回収率
事業所アンケート	100 件	56 件	56%
従業者アンケート	3,695 件	1,865 件	50%

<アンケート調査依頼文>

平成 29 年 1 月 18 日

事業所 代表者 様

久 御 山 町 町長 信貴 康孝

久御山町商工会 会長 西村 好

町内事業所を対象とした公共交通による通勤利便性向上に係るアンケート調査について

厳冬の候 貴社におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、本町産業の推進にあたり、格別のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて今回、本町事業所の通勤利便性の向上を図る観点から公共交通のあり方を検討するため、町中央部に立地する事業所を対象としたアンケート調査を実施したいと考えております。

つきましては、大変ご多忙中のところ誠に恐縮に存じますが、事業所通勤アンケート調査票及び従業者通勤アンケート調査票の取りまとめにご協力いただきますよう、よろしく願いいたします。

記

- 1 アンケート期間 平成 29 年 1 月 18 日(水)～2 月 3 日(金)
- 2 回 答 期 限 平成 29 年 2 月 3 日(金)
- 3 回 答 方 法 事業所通勤アンケート調査票及び従業者通勤アンケート調査票をとりまとめのうえ、返信用封筒にて郵送

※従業者通勤アンケート調査票について、不足がございましたらご連絡ください。追加郵送いたします。

【お問い合わせ先】

久御山町事業建設部都市整備課	福田	TEL : 075-631-9961
一般社団法人 システム科学研究所	東	TEL : 075-221-3022

## 2.2 事業所アンケート調査

### (1) 事業所アンケート調査票

事業所アンケートの調査票は、以下に示すとおりである。

事業所の通勤交通担当者さま

## 事業所通勤アンケート調査

・従業者アンケートと合わせて、アンケートにご回答の上 **平成 29 年 2 月 3 日(金)まで** に返送ください。

### 【お問い合わせ先】

久御山町 事業建設部都市整備課 福田

Tel : 075-631-9961

一般社団法人 システム科学研究所 東

Tel : 075-221-3022

### 1. 貴事業所およびご記入者について教えてください

事業所の名称			
事業所所在地			
記入者	所属 : 役職 : 氏名 (よみがな) :	電話 : Email : FAX :	
業種	<input type="checkbox"/> 農林水産業 <input type="checkbox"/> 建設業 <input type="checkbox"/> 製造業 <input type="checkbox"/> 金融保険不動産業 <input type="checkbox"/> 卸売小売業 <input type="checkbox"/> 電気ガス供給水道業 <input type="checkbox"/> 運輸情報通信業 <input type="checkbox"/> サービス業 <input type="checkbox"/> 公務 <input type="checkbox"/> その他		

### 2. 貴事業所についてお伺いします

#### (1) 貴事業所の勤務形態をお聞かせください

勤務形態は	<input type="checkbox"/> 交代なし <input type="checkbox"/> 2交代制 <input type="checkbox"/> 3交代制
-------	---

#### (2) 勤務時間帯と時間帯別の従業者数をお聞かせください

※出勤・退勤時の人数を知るためにお聞きしています

	勤務時間帯	勤務時間帯別 従業者数
交代なし	① : ~ :	
2交代制	② : ~ :	
3交代制	③ : ~ :	

(3) 事業所で使用されている駐車場マス数をお聞かせください

	従業員用		来訪者用		合計	
事業所敷地内	約	台	約	台	約	台
事業所敷地外	約	台	約	台	約	台

(4) バス利用への転換等によりマイカー通勤の従業員が少なくなった場合には、余裕のできた駐車場用地をどうされますか

マイカー通勤の従業員が少なくなったら	<input type="checkbox"/> 駐車場用地を事業所用地に転用する <input type="checkbox"/> 駐車場用地（事業所敷地から離れた）を処分、または解約する <input type="checkbox"/> 来場者用として駐車場のまま使用する <input type="checkbox"/> その他（具体的に： _____）
--------------------	---

3. 貴事業所の「通勤」についてお伺いします

※通勤交通手段の把握と、自動車から公共交通機関への転換の可能性を検討するためにお聞きします

(1) 従業員のための送迎バスを運行されていますか？

送迎バスを	<input type="checkbox"/> 運行している ⇒ (約 _____ 人が利用している) <input type="checkbox"/> 運行していない
-------	---

(2) 他の企業と共同で従業員のための送迎バスを運行することについてどう思われますか？

(当てはまる全ての箇所にしてください)

共同送迎バスについて	<input type="checkbox"/> 共同送迎バスの導入に向けて積極的に取組みたい <input type="checkbox"/> 経費削減等のメリットが大きければ共同送迎バスに参加したい <input type="checkbox"/> 共同送迎バスが導入されても参加しない (理由： _____) <input type="checkbox"/> その他（具体的に： _____）
------------	---

(3) 従業員の主たる通勤交通手段をお聞かせください（役員、常務、派遣社員、パートを含む）

交通手段	自動車		バイク		鉄道・バス (送迎バスを含む)		自転車・徒歩		従業員数合計	
従業員数	約	人	約	人	約	人	約	人	約	人



マイカー通勤をされている従業員の方の居住地域をお聞かせください

居住地域 交通手段	久御山 町内	宇治市・ 城陽市	京都市	京田辺市・ 八幡市	乙訓地域	その他 京都府	京都府外			
自動車利用者	約	人	約	人	約	人	約	人	約	人



(4) 貴事業所の通勤に関する制度をお聞かせください(当てはまる箇所に☑してください)

1. 通勤手段、経路を登録	<input type="checkbox"/> している <input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> その他( )
2. マイカー通勤を	<input type="checkbox"/> 認めている <input type="checkbox"/> 認めていない <input type="checkbox"/> 条件付きで認めている(条件: )
3. 社用車の持ち帰りを	<input type="checkbox"/> 認めている <input type="checkbox"/> 認めていない <input type="checkbox"/> 条件付きで認めている(条件: )

(5) マイカー通勤を認めておられる事業所に、理由をお尋ねします。

(当てはまる全ての箇所に☑してください)

マイカー通勤を 認めている理由	<input type="checkbox"/> バスの便数が少ない <input type="checkbox"/> バス停から遠い <input type="checkbox"/> 従業員の通勤時間に合わない <input type="checkbox"/> 業務でクルマを使用する <input type="checkbox"/> 自社で駐車場を確保できている <input type="checkbox"/> 従業員が確保できない <input type="checkbox"/> その他(具体的に: )
--------------------	--

(6) 通勤手当についてお聞かせください(当てはまる箇所に☑してください)

通勤手段	通勤手当支給方法
鉄道・バス	<input type="checkbox"/> 全額支給している <input type="checkbox"/> 上限を設けて支給している <input type="checkbox"/> 支給していない <input type="checkbox"/> その他(具体的に: )
自動車・バイク	<input type="checkbox"/> 距離に応じて支給している <input type="checkbox"/> 鉄道・バス利用の運賃相当額を支給している <input type="checkbox"/> 支給していない <input type="checkbox"/> その他(具体的に: )
自転車・徒歩	<input type="checkbox"/> 一定額を支給している <input type="checkbox"/> 鉄道・バス利用の運賃相当額を支給している <input type="checkbox"/> 支給していない <input type="checkbox"/> その他(具体的に: )

4. マイカー通勤についてお伺いします

(1) マイカー通勤の「デメリット」について、どうお感じになるかお聞かせください

(当てはまる箇所には☑してください)

<p>「駐車場」を用意するために、 <b>余分な経費</b>がかかる</p>	<p>全然、そう思わない      どちらとも言えない      とても、そう思う            ←──────────────────┬──────────────────→  <input type="checkbox"/>                      <input type="checkbox"/>                      <input type="checkbox"/>                      <input type="checkbox"/>                      <input type="checkbox"/></p>
<p>通勤中に、職員が「<b>交通事故</b>」を 起こしてしまうリスクがある</p>	<p>全然、そう思わない      どちらとも言えない      とても、そう思う            ←──────────────────┬──────────────────→  <input type="checkbox"/>                      <input type="checkbox"/>                      <input type="checkbox"/>                      <input type="checkbox"/>                      <input type="checkbox"/></p>
<p>多かれ少なかれ、周辺の「<b>道路渋滞</b>」 の原因になってしまっている</p>	<p>全然、そう思わない      どちらとも言えない      とても、そう思う            ←──────────────────┬──────────────────→  <input type="checkbox"/>                      <input type="checkbox"/>                      <input type="checkbox"/>                      <input type="checkbox"/>                      <input type="checkbox"/></p>
<p>多かれ少なかれ、「<b>地球環境問題</b>」 の原因になってしまっている</p>	<p>全然、そう思わない      どちらとも言えない      とても、そう思う            ←──────────────────┬──────────────────→  <input type="checkbox"/>                      <input type="checkbox"/>                      <input type="checkbox"/>                      <input type="checkbox"/>                      <input type="checkbox"/></p>

(2) マイカー通勤を減らしたいとお考えですか？ (当てはまる箇所には☑してください)

<p><b>マイカー通勤を減らしたい</b></p>	<p>全然、そう思わない      どちらとも言えない      とても、そう思う            ←──────────────────┬──────────────────→  <input type="checkbox"/>                      <input type="checkbox"/>                      <input type="checkbox"/>                      <input type="checkbox"/>                      <input type="checkbox"/></p>
----------------------------	--

(3) 従業員の通勤の問題・課題について、ご意見があればお聞かせください。

ご回答ありがとうございました

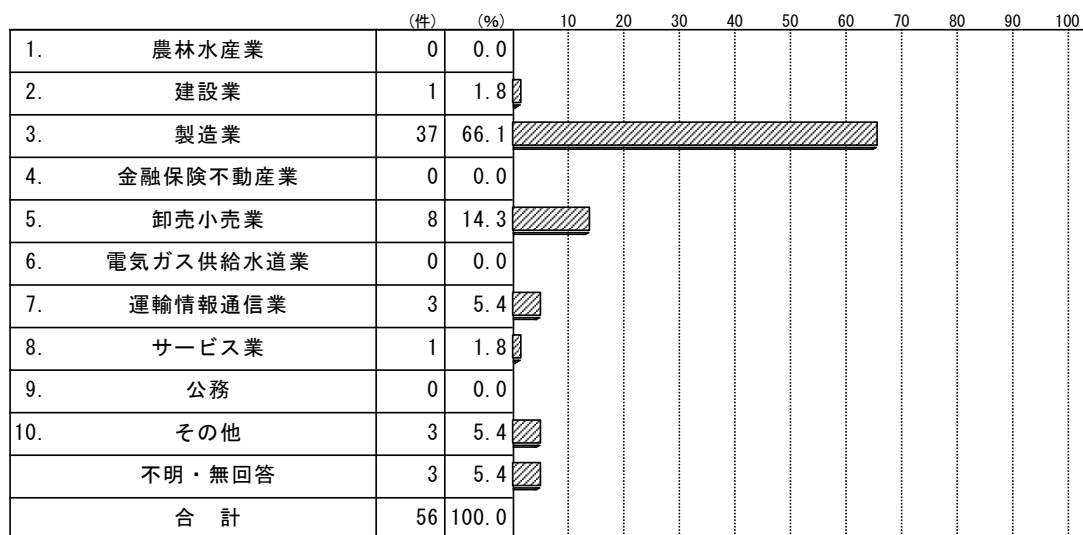
## (2) 事業所アンケート調査結果

事業所アンケートの調査結果は、以下に示すとおりである。

### 問1 業種

「業種」については、「製造業」が37件で66.1%と最も多く、次いで「卸売小売業」が8件で14.3%、「運輸情報通信業」が3件で5.4%と続いている。

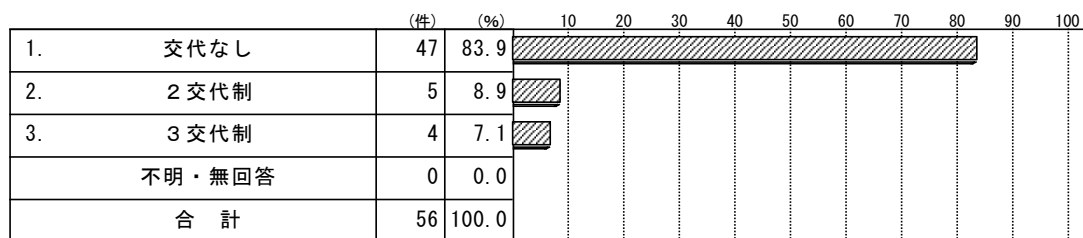
問1 業種



### 問2(1) 貴事業所の勤務形態をお聞かせください

「勤務形態」では、「交代なし」が47件で83.9%と最も多く、次いで「2交代制」が5件で8.9%、「3交代制」が4件で7.1%と続いている。

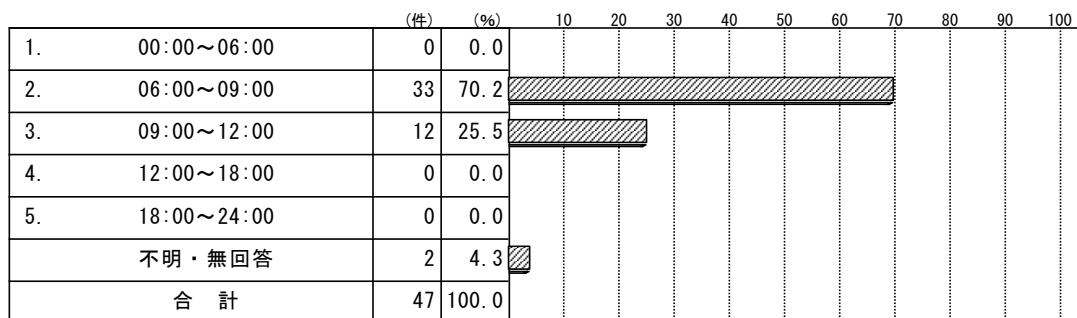
問2(1) 貴事業所の勤務形態をお聞かせください



問2(2) 勤務形態①(交代なし/開始時間)

「開始時間(交代なし)」については、「06:00～09:00」が33件で70.2%と最も多く、次いで「09:00～12:00」が12件で25.5%となっている。

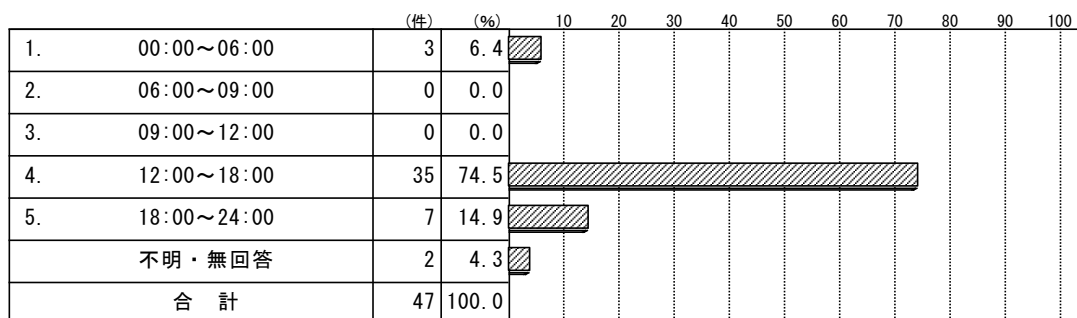
問2(2) 勤務時間帯と時間帯別の従業者数をお聞かせください(交代なし/開始時間)



問2(2) 勤務形態②(交代なし/終了時間)

「終了時間(交代なし)」については、「12:00～18:00」が35件で74.5%と最も多く、次いで「18:00～24:00」が7件で14.9%、さらに「00:00～06:00」が3件で6.4%と続いている。

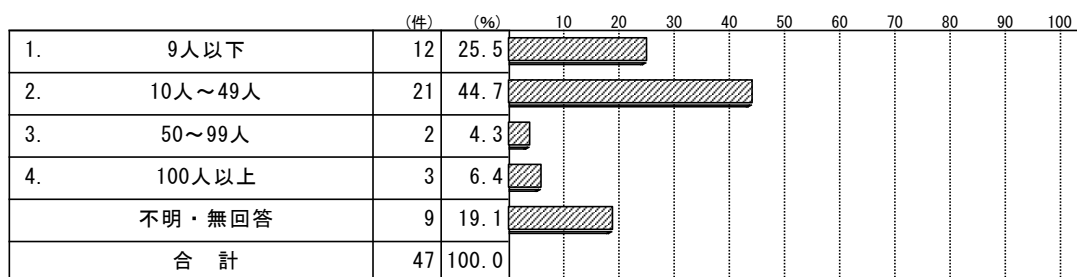
問2(2) 勤務時間帯と時間帯別の従業者数をお聞かせください(交代なし/終了時間)



問2(2) 勤務形態③(交代なし/勤務時間帯別従業者数)

「従業者数(交代なし)」については、「10人～49人」が21件で44.7%と最も多く、次いで「9人以下」が12件で25.5%、さらに「100人以上」が3件で6.4%と続いている。

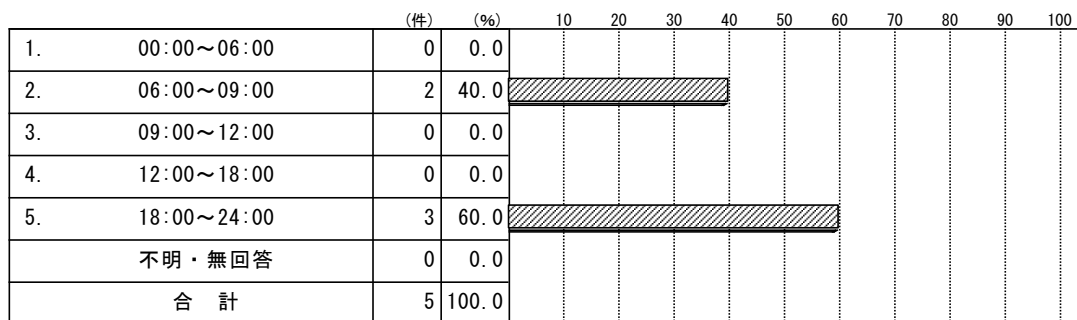
問2(2) 勤務時間帯と時間帯別の従業者数をお聞かせください(交代なし/勤務時間帯別従業者数)



問2(2) 勤務形態①(2交代/開始時間)

「開始時間(2交代)」については、「18:00～24:00」が3件で60.0%と最も多く、次いで「06:00～09:00」が2件で40.0%となっている。

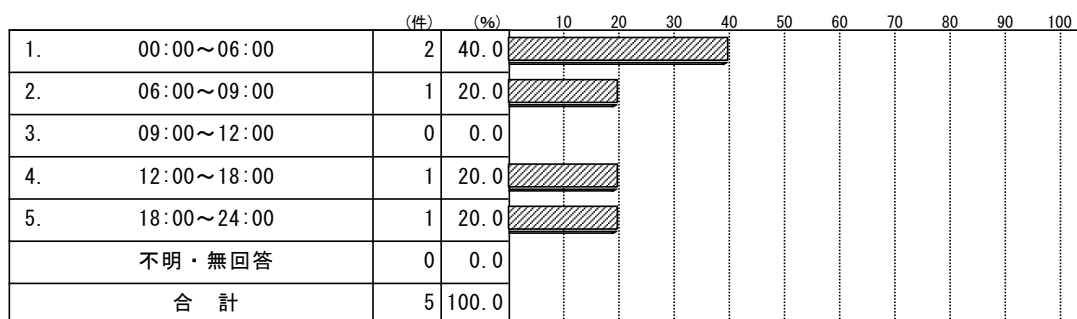
問2(2) 勤務時間帯と時間帯別の従業者数をお聞かせください(2交代/開始時間)



問2(2) 勤務形態②(2交代/終了時間)

「終了時間(2交代)」については、「00:00~06:00」が2件で40.0%と最も多く、次いで「06:00~09:00」が1件で20.0%、さらに「12:00~18:00」が1件で20.0%と続いている。

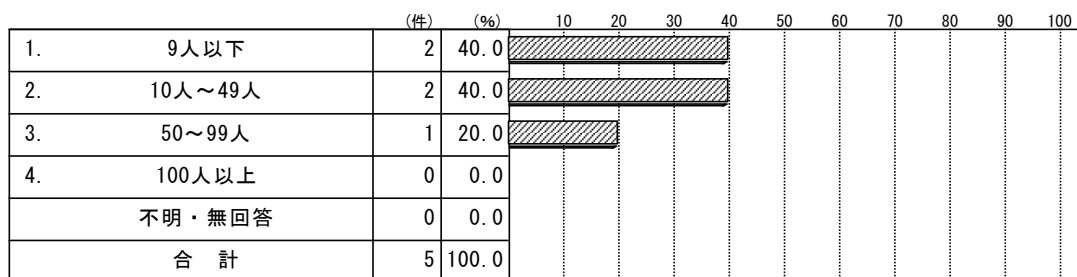
問2(2) 勤務時間帯と時間帯別の従業者数をお聞かせください(2交代/終了時間)



問2(2) 勤務形態③(2交代/勤務時間帯別従業者数)

「従業者数(2交代)」については、「9人以下」が2件で40.0%と最も多く、次いで「10人~49人」が2件で40.0%、さらに「50~99人」が1件で20.0%と続いている。

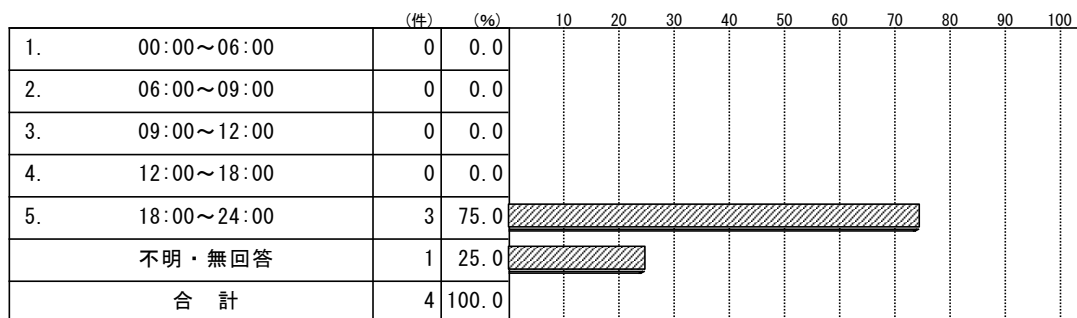
問2(2) 勤務時間帯と時間帯別の従業者数をお聞かせください(2交代/勤務時間帯別従業者数)



問2(2) 勤務形態①(3交代/開始時間)

「開始時間(3交代)」については、「18:00～24:00」が3件で75.0%となっている。

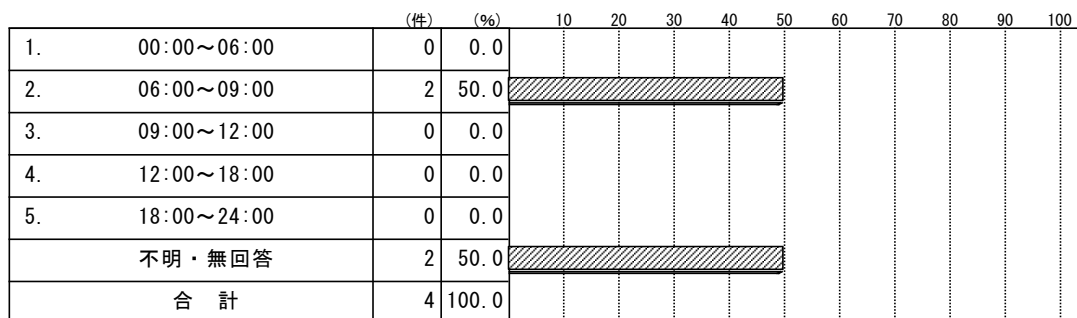
問2(2) 勤務時間帯と時間帯別の従業者数をお聞かせください(3交代/開始時間)



問2(2) 勤務形態②(3交代/終了時間)

「終了時間(3交代)」については、「06:00～09:00」が2件で50.0%となっている。

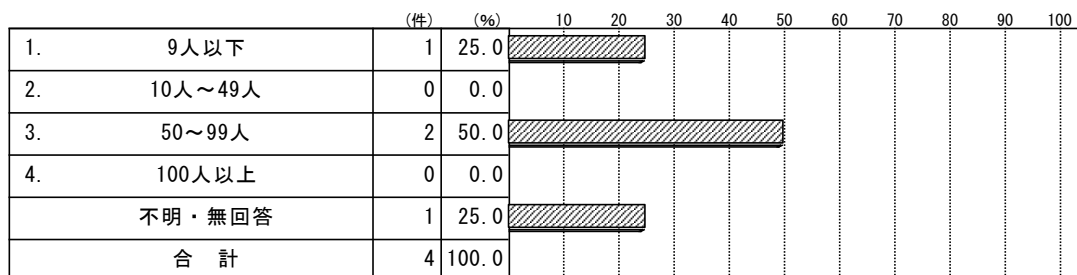
問2(2) 勤務時間帯と時間帯別の従業者数をお聞かせください(3交代/終了時間)



問2(2) 勤務形態③(3交代/勤務時間帯別従業者数)

「従業者数(3交代)」については、「50～99人」が2件で50.0%と最も多く、次いで「9人以下」が1件で25.0%となっている。

問2(2) 勤務時間帯と時間帯別の従業者数をお聞かせください(3交代/勤務時間帯別従業者数)

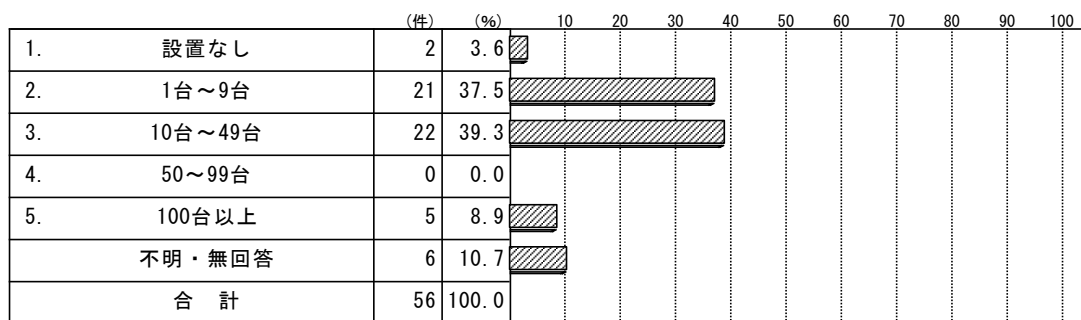


問2(3) 事業所で使用されている駐車場マス数をお聞かせください

問2(3) 駐車場マス数①(事業所敷地内/従業者用)

「駐車場マス数(事業所敷地内/従業者用)」については、「10台～49台」が22件で39.3%と最も多く、次いで「1台～9台」が21件で37.5%、さらに「100台以上」が5件で8.9%と続いている。

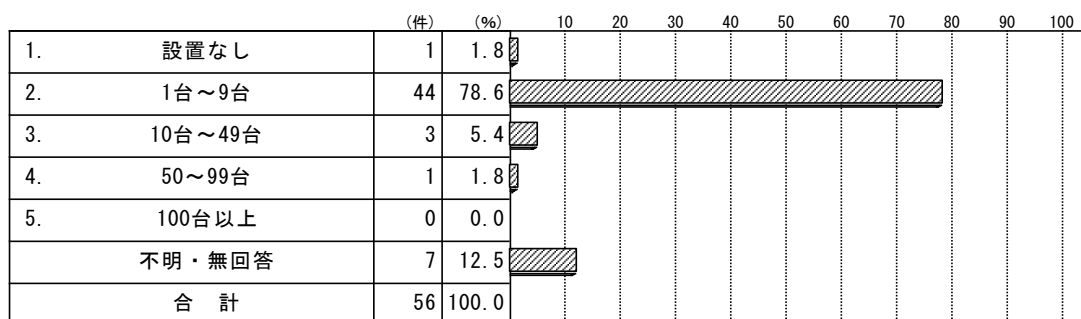
問2(3) 事業所で使用されている駐車場マス数をお聞かせください(事業所敷地内/従業者用)



問2(3) 駐車場マス数②(事業所敷地内/来訪者用)

「駐車場マス数(事業所敷地内/来訪者用)」については、「1台～9台」が44件で78.6%と最も多く、次いで「10台～49台」が3件で5.4%、さらに「設置なし」が1件で1.8%と続いている。

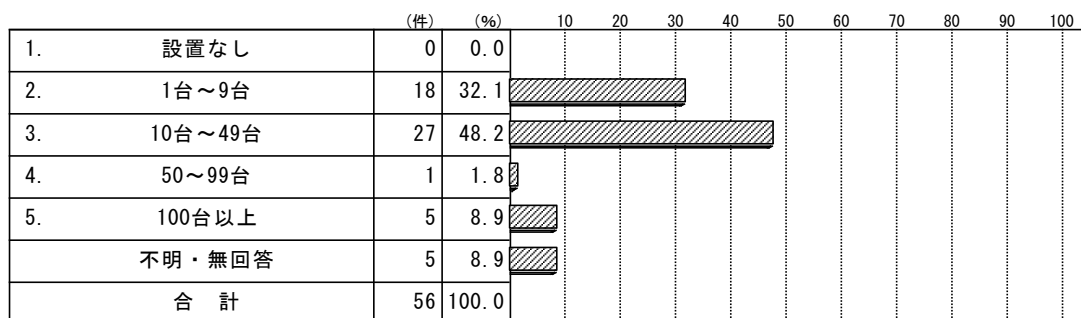
問2(3) 事業所で使用されている駐車場マス数をお聞かせください(事業所敷地内/来訪者用)



問2(3) 駐車場マス数③(事業所敷地内/合計)

「駐車場マス数(事業所敷地内/合計)」については、「10台～49台」が27件で48.2%と最も多く、次いで「1台～9台」が18件で32.1%、さらに「100台以上」が5件で8.9%と続いている。

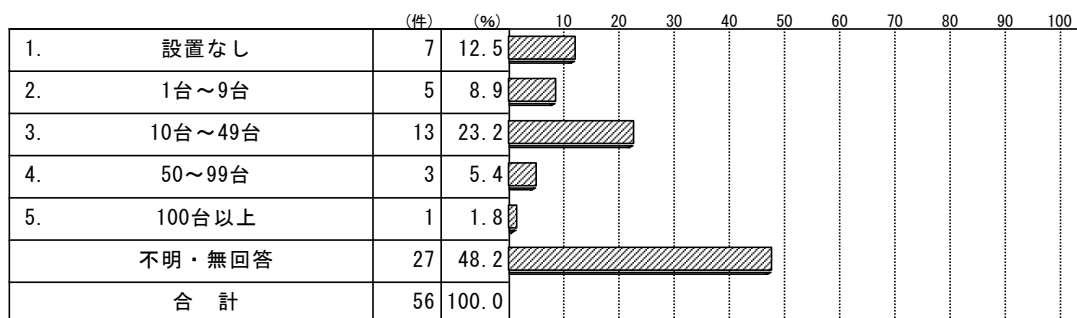
問2(3) 事業所で使用されている駐車場マス数をお聞かせください(事業所敷地内/合計)



問2(3) 駐車場マス数④(事業所敷地外/従業員用)

「駐車場マス数(事業所敷地外/従業員用)」については、「10台～49台」が13件で23.2%と最も多く、次いで「設置なし」が7件で12.5%、さらに「1台～9台」が5件で8.9%と続いている。

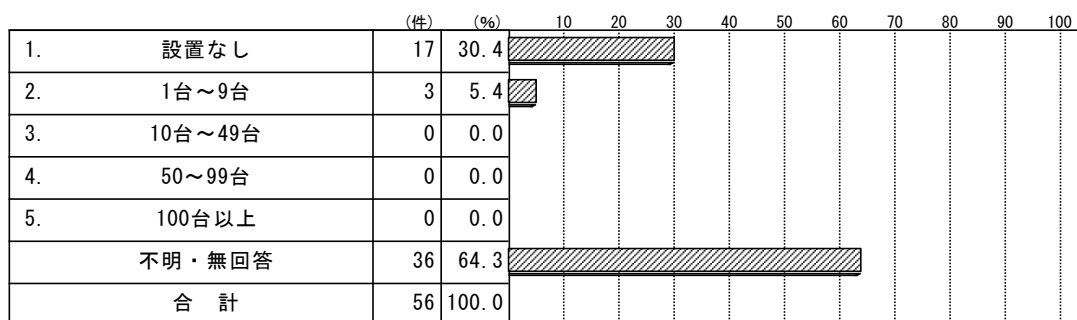
問2(3) 事業所で使用されている駐車場マス数をお聞かせください(事業所敷地外/従業員用)



問2(3) 駐車場マス数⑤(事業所敷地外/来訪者用)

「駐車場マス数(事業所敷地外/来訪者用)」については、「設置なし」が17件で30.4%と最も多く、次いで「1台～9台」が3件で5.4%、となっている。

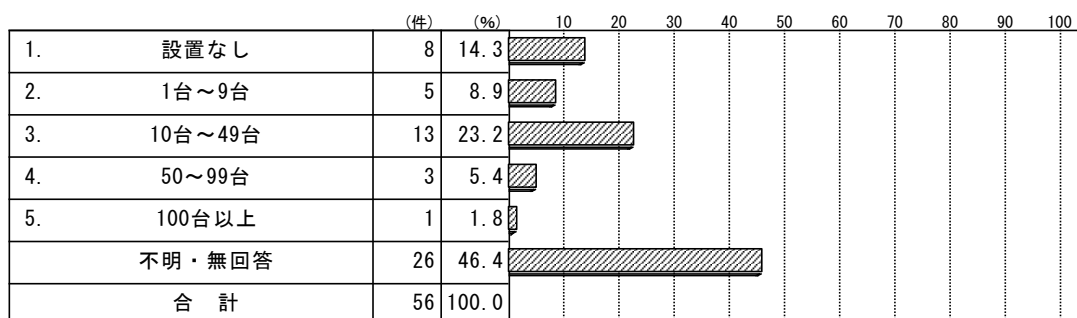
問2(3) 事業所で使用されている駐車場マス数をお聞かせください(事業所敷地外/来訪者用)



問2(3) 駐車場マス数⑥(事業所敷地外/合計)

「駐車場マス数(事業所敷地外/合計)」については、「10台～49台」が13件で23.2%と最も多く、次いで「設置なし」が8件で14.3%、さらに「1台～9台」が5件で8.9%と続いている。

問2(3) 事業所で使用されている駐車場マス数をお聞かせください(事業所敷地外/合計)

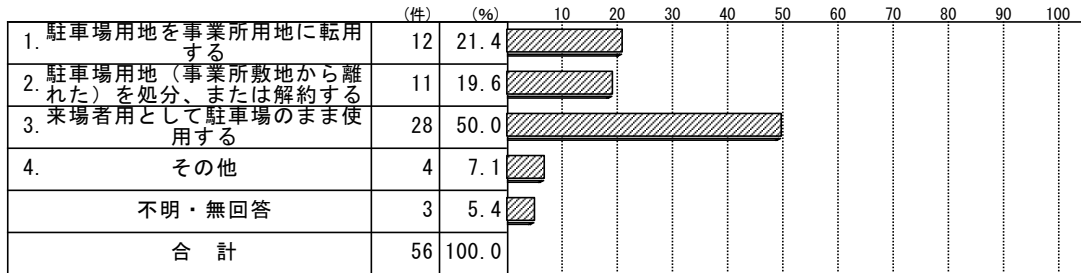




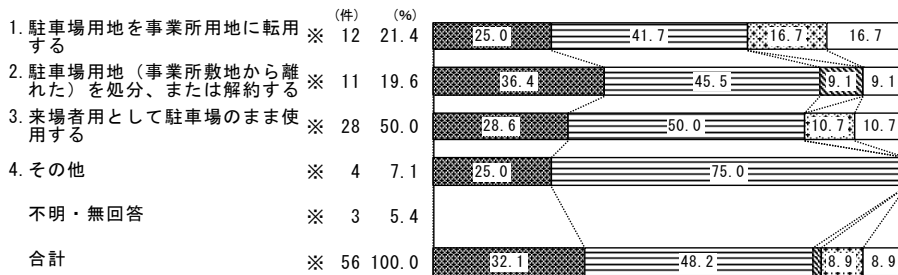
問2(4) バス利用への転換等によりマイカー通勤の従業者が少なくなった場合には、余裕の  
できた駐車場用地をどうされますか(複数回答)

「不要駐車場用地の利用予定」(複数回答)については、「来場者用として駐車場のまま使用する」が28件で50.0%と最も多く、次いで「駐車場用地を事業所用地に転用する」が12件で21.4%、さらに「駐車場用地(事業所敷地から離れた)を処分、または解約する」が11件で19.6%と続いている。

問2(4) バス利用への転換等によりマイカー通勤の従業者が少なくなった場合には、余裕のできた駐車場用地をどうされますか(複数回答)



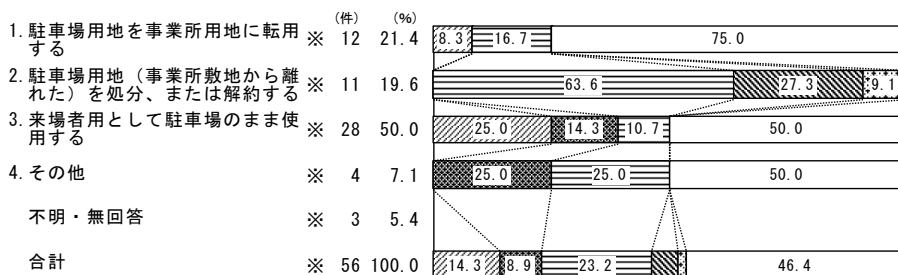
問2(4) 不要駐車場用地の利用予定 × 問2(3) 駐車場マス数(事業所敷地内/合計)



※) 母数が100件以下のため注意



問2(4) 不要駐車場用地の利用予定 × 問2(3) 駐車場マス数(事業所敷地外/合計)



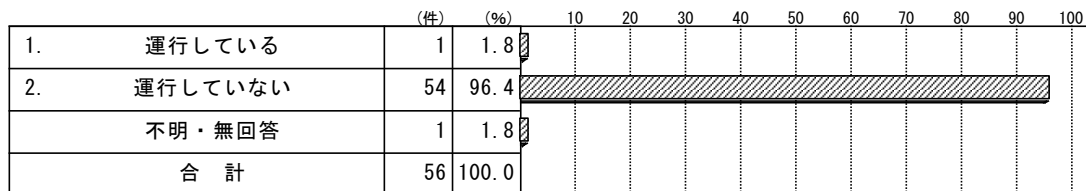
※) 母数が100件以下のため注意



問3(1) 従業者のための送迎バスを運行されていますか？

「送迎バスの運行」では、「運行していない」が54件で96.4%、「運行している」が1件で1.8%となっている。

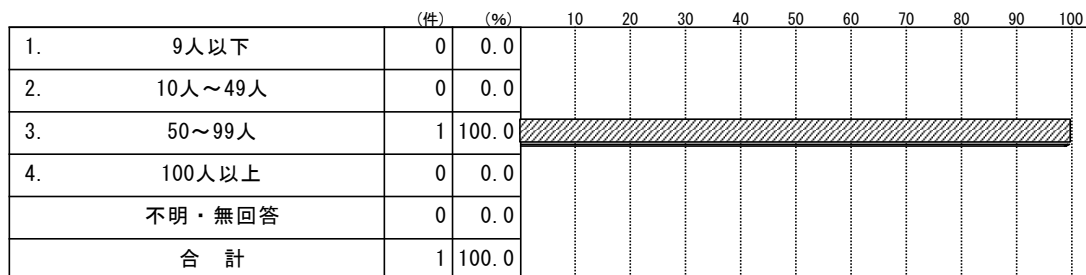
問3(1) 従業者のための送迎バスを運行されていますか？



問3(1) 送迎バスの利用人数

「利用人数」については、「50～99人」が1件で100.0%となっている。

問3(1) 利用人数は？

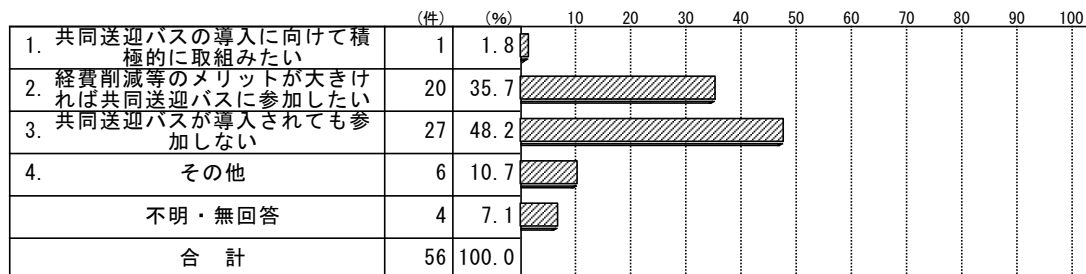


(※回答別企業名については、別紙資料参照)

問3(2) 他の企業と共同で従業者のための送迎バスを運行することについてどう思われますか？(複数回答)

「他企業との共同送迎バスの運行の是非」(複数回答)については、「共同送迎バスが導入されても参加しない」が27件で48.2%と最も多く、次いで「経費削減等のメリットが大きければ共同送迎バスに参加したい」が20件で35.7%、さらに「その他」が6件で10.7%と続いている。

問3(2) 他の企業と共同で従業者のための送迎バスを運行することについてどう思われますか？(複数回答)

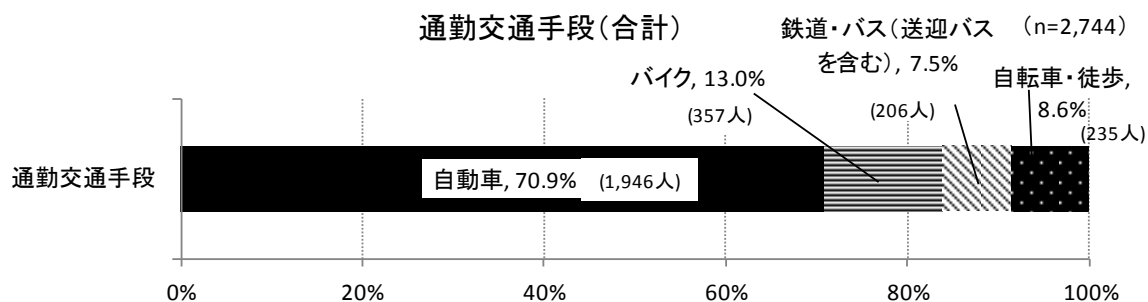


(※回答別企業名については、別紙資料参照)

問3(3) 従業員の主たる通勤交通手段をお聞かせください(役員、常務、派遣社員、パートを含む)

問3(3) 通勤交通手段分担率【合計】

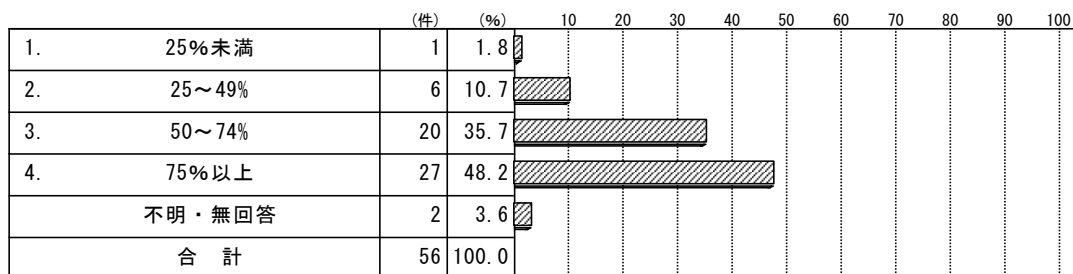
「通勤交通手段分担率【合計】」については、「自動車」が1,946人で70.9%と最も多く、次いで「バイク」が357人で13.0%、さらに「鉄道・バス(送迎バスを含む)」が206件で7.5%と続いている。



問3(3) 通勤交通手段分担率①【自動車】

「通勤交通手段分担率【自動車】」については、「75%以上」が27件で48.2%と最も多く、次いで「50~74%」が20件で35.7%、さらに「25~49%」が6件で10.7%と続いている。

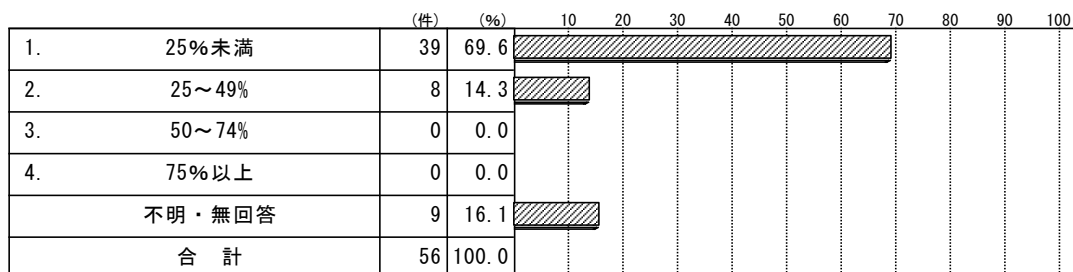
問3(3) 従業員の主たる通勤交通手段分担率【自動車】



問3(3) 通勤交通手段分担率②【バイク】

「通勤交通手段分担率【バイク】」については、「25%未満」が39件で69.6%と最も多く、次いで「25～49%」が8件で14.3%となっている。

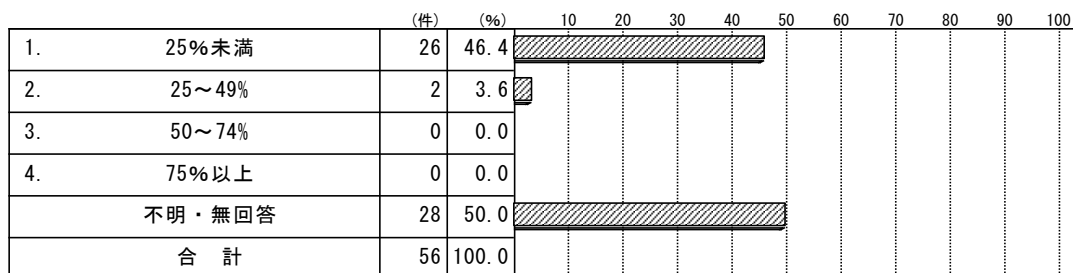
問3(3) 従業者の主たる通勤交通手段分担率【バイク】



問3(3) 通勤交通手段分担率③【鉄道・バス（送迎バスを含む）】

「通勤交通手段分担率【鉄道・バス（送迎バスを含む）】」については、「25%未満」が26件で46.4%と最も多く、次いで「25～49%」が2件で3.6%となっている。

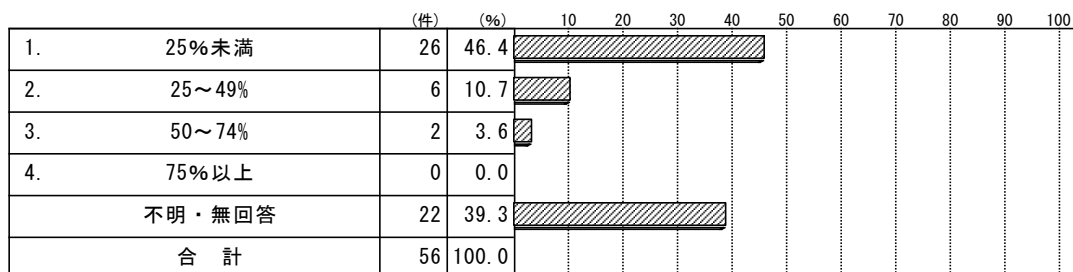
問3(3) 従業者の主たる通勤交通手段分担率【鉄道・バス（送迎バスを含む）】



問3(3) 通勤交通手段分担率④【自転車・徒歩】

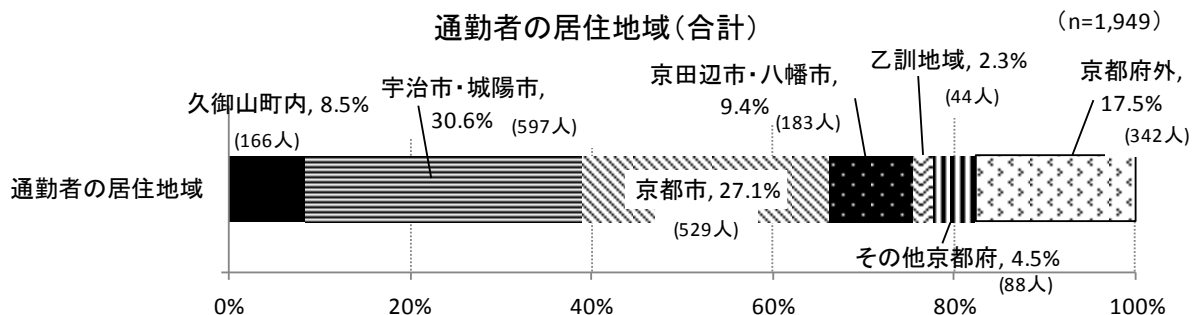
「通勤交通手段分担率【自転車・徒歩】」については、「25%未満」が26件で46.4%と最も多く、次いで「25～49%」が6件で10.7%、さらに「50～74%」が2件で3.6%と続いている。

問3(3) 従業者の主たる通勤交通手段分担率【自転車・徒歩】



問3(3) マイカー通勤者の方の居住地分担率【合計】

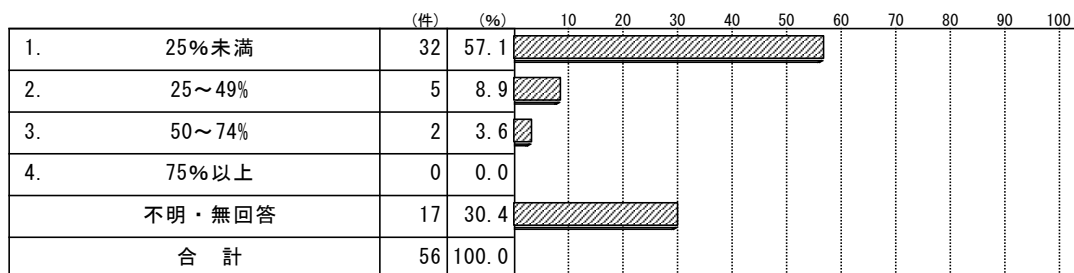
「マイカー通勤者の方の居住地分担率【合計】」については、「宇治市・城陽市」が597人で30.6%と最も多く、次いで「京都市」が529人で27.1%、さらに「京都府外」が342人で17.5%と続いている。



問3(3) マイカー通勤者の方の居住地分担率分担率①【久御山町内】

「マイカー通勤者の方の居住地分担率【久御山町内】」については、「25%未満」が32件で57.1%と最も多く、次いで「25~49%」が5件で8.9%、さらに「50~74%」が2件で3.6%と続いている。

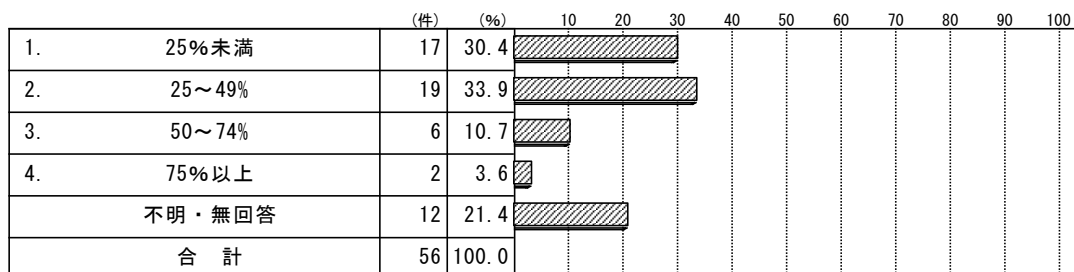
問3(3) マイカー通勤者の方の居住地分担率【久御山町内】



問3(3) マイカー通勤者の方の居住地域分担率②【宇治市・城陽市】

「マイカー通勤者の方の居住地域分担率【宇治市・城陽市】」については、「25～49%」が19件で33.9%と最も多く、次いで「25%未満」が17件で30.4%、さらに「50～74%」が6件で10.7%と続いている。

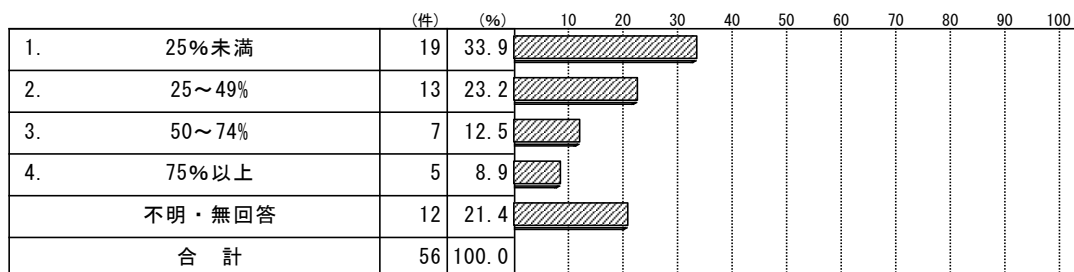
問3(3) マイカー通勤者の方の居住地域分担率【宇治市・城陽市】



問3(3) マイカー通勤者の方の居住地域分担率③【京都市】

「マイカー通勤者の方の居住地域分担率【京都市】」については、「25%未満」が19件で33.9%と最も多く、次いで「25～49%」が13件で23.2%、さらに「50～74%」が7件で12.5%と続いている。

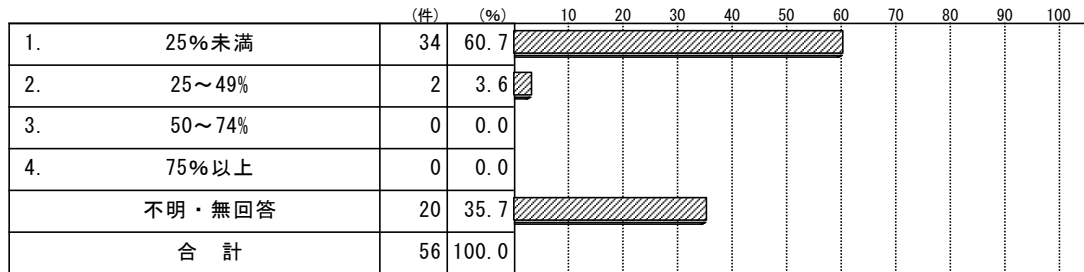
問3(3) マイカー通勤者の方の居住地域分担率【京都市】



問3(3) マイカー通勤者の方の居住地域分担率④【京田辺市・八幡市】

「マイカー通勤者の方の居住地域分担率【京田辺市・八幡市】」については、「25%未満」が34件で60.7%と最も多く、次いで「25～49%」が2件で3.6%となっている。

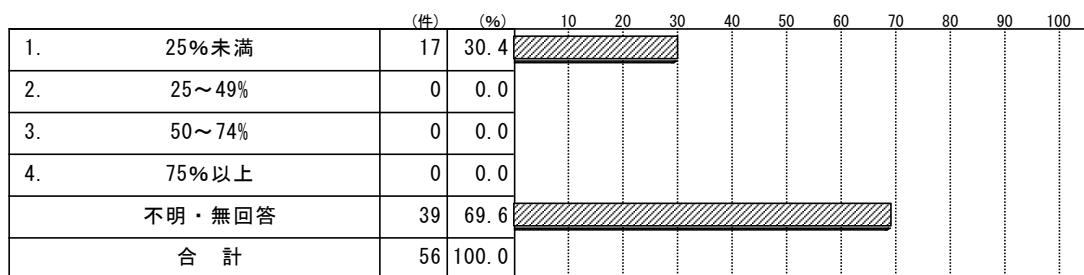
問3(3) マイカー通勤者の方の居住地域分担率【京田辺市・八幡市】



問3(3) マイカー通勤者の方の居住地域分担率⑤【乙訓地域】

「マイカー通勤者の方の居住地域分担率【乙訓地域】」については、「25%未満」が17件で30.4%となっている。

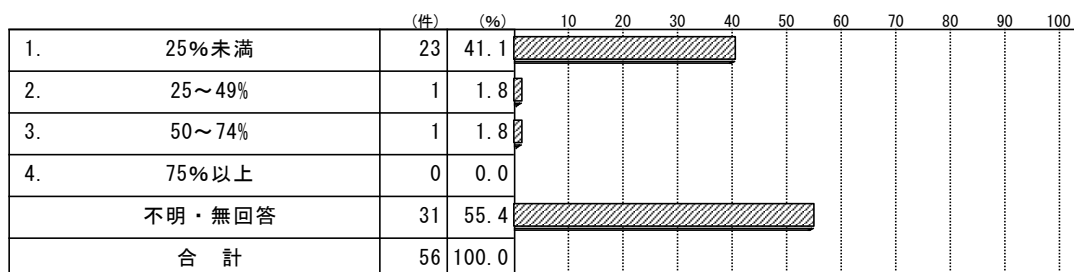
問3(3) マイカー通勤者の方の居住地域分担率【乙訓地域】



問3(3) マイカー通勤者の方の居住地域分担率分担率⑥【その他京都府】

「マイカー通勤者の方の居住地域分担率【その他京都府】」については、「25%未満」が23件で41.1%と最も多く、次いで「25～49%」が1件で1.8%、さらに「50～74%」が1件で1.8%と続いている。

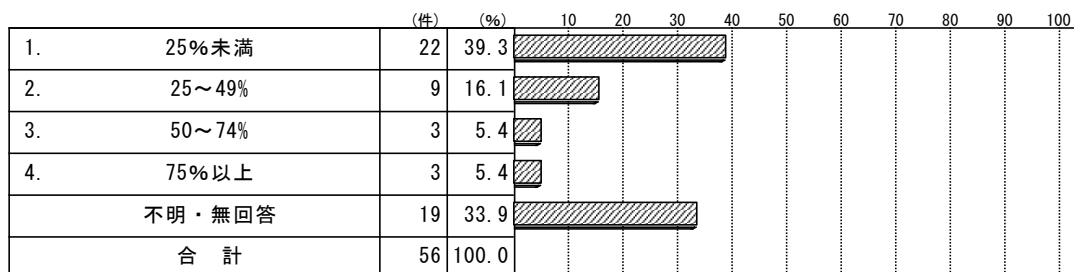
問3(3) マイカー通勤者の方の居住地域分担率【その他京都府】



問3(3) マイカー通勤者の方の居住地域分担率分担率⑦【京都府外】

「マイカー通勤者の方の居住地域【京都府外】」については、「25%未満」が22件で39.3%と最も多く、次いで「25～49%」が9件で16.1%、さらに「50～74%」が3件で5.4%と続いている。

問3(3) マイカー通勤者の方の居住地域分担率【京都府外】

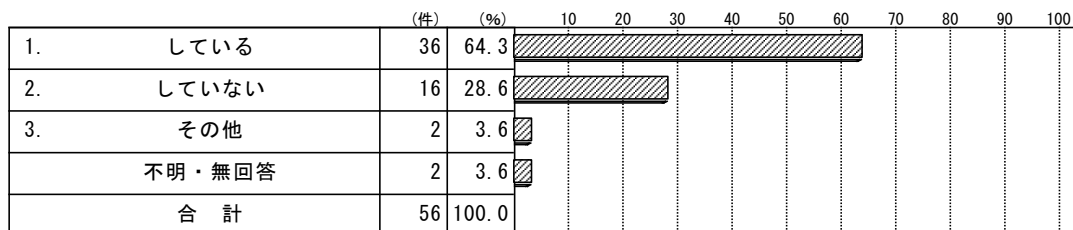




問3(4) 1. 通勤手段、経路を登録...

「通勤に関する制度（通勤手段、経路登録）」では、「している」が36件で64.3%と最も多く、次いで「していない」が16件で28.6%、「その他」が2件で3.6%と続いている。

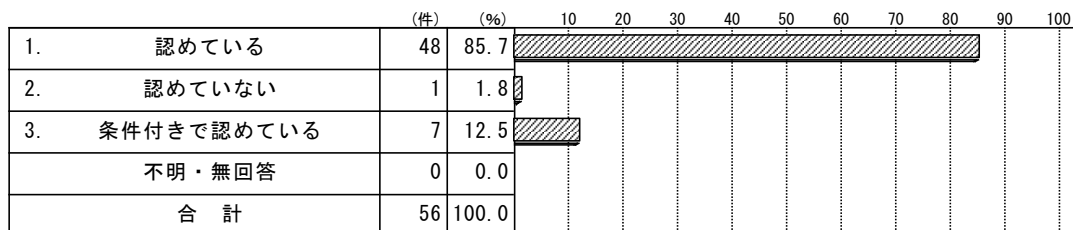
問3(4) 1. 通勤手段、経路を登録...



問3(4) 2. マイカー通勤を...

「通勤に関する制度（マイカー通勤の認可）」では、「認めている」が48件で85.7%と最も多く、次いで「条件付きで認めている」が7件で12.5%、「認めていない」が1件で1.8%と続いている。

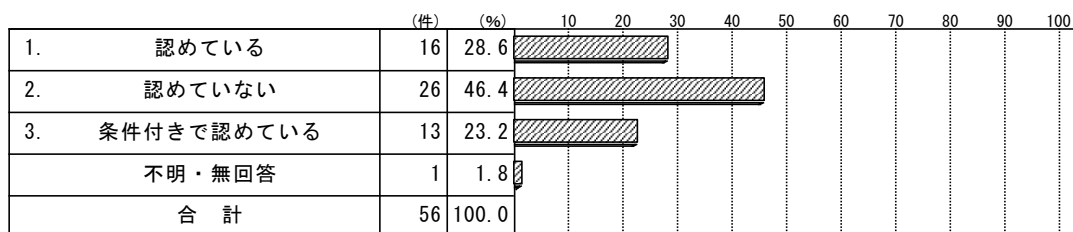
問3(4) 2. マイカー通勤を...



問3(4) 3. 社用車の持ち帰りを...

「通勤に関する制度（社用車の持ち帰り）」では、「認めていない」が26件で46.4%と最も多く、次いで「認めている」が16件で28.6%、「条件付きで認めている」が13件で23.2%と続いている。

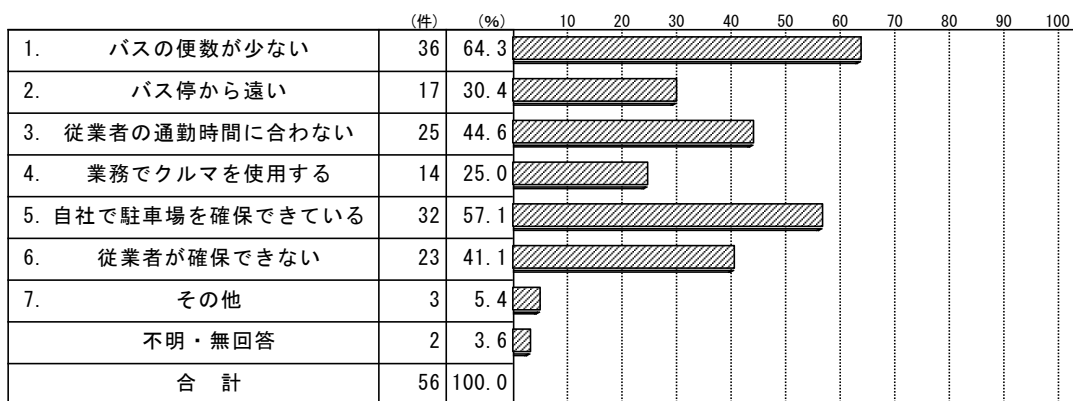
問3(4) 3. 社用車の持ち帰りを...



問3(5) マイカー通勤を認めている理由... (複数回答)

「マイカー通勤を認めている理由」(複数回答)については、「バスの便数が少ない」が36件で64.3%と最も多く、次いで「自社で駐車場を確保できている」が32件で57.1%、「従業員の通勤時間に合わない」が25件で44.6%と続いている。

問3(5) マイカー通勤を認めている理由... (複数回答)

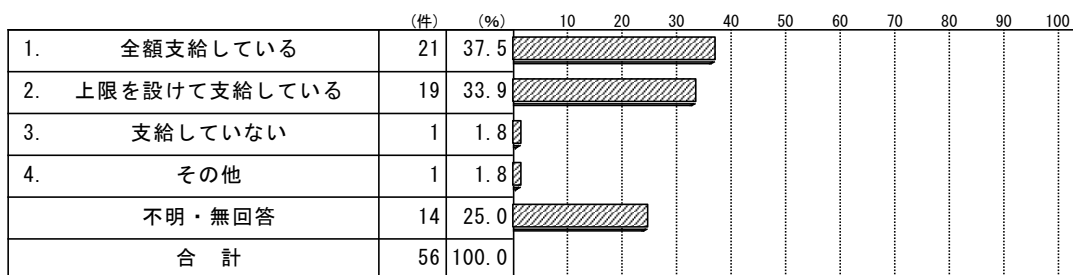


問3(6) 通勤手当についてお聞かせください

問3(6) 通勤手当①【鉄道・バス】

「通勤手当【鉄道・バス】」については、「全額支給している」が21件で37.5%と最も多く、次いで「上限を設けて支給している」が19件で33.9%、さらに「支給していない」が1件で1.8%と続いている。

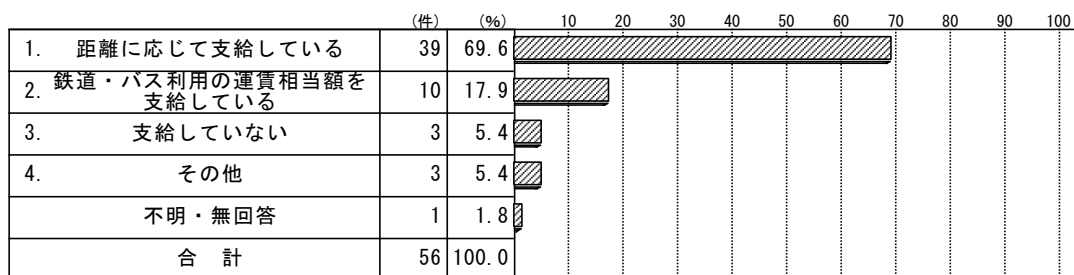
問3(6) 通勤手当についてお聞かせください【鉄道・バス】



問3(6) 通勤手当②【自動車・バイク】

「通勤手当【自動車・バイク】」については、「距離に応じて支給している」が39件で69.6%と最も多く、次いで「鉄道・バス利用の運賃相当額を支給している」が10件で17.9%、さらに「支給していない」が3件で5.4%と続いている。

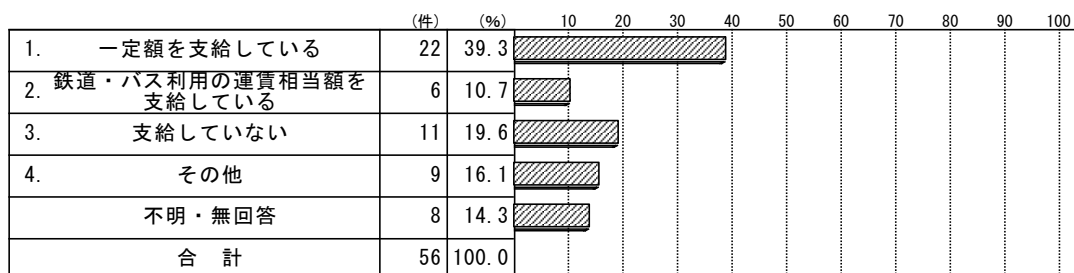
問3(6) 通勤手当についてお聞かせください【自動車・バイク】



問3(6) 通勤手当③【自転車・徒歩】

「通勤手当【自転車・徒歩】」については、「一定額を支給している」が22件で39.3%と最も多く、次いで「支給していない」が11件で19.6%、さらに「その他」が9件で16.1%と続いている。

問3(6) 通勤手当についてお聞かせください【自転車・徒歩】

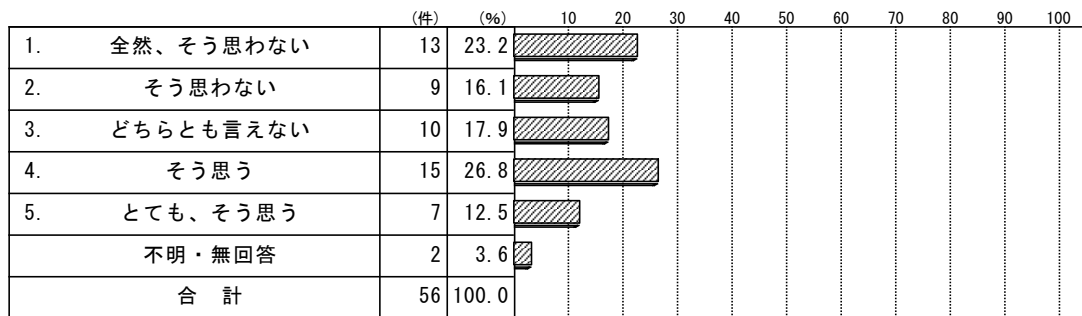


問4(1) マイカー通勤の「デメリット」について、どうお感じになるかお聞かせください

問4(1) デメリット①「駐車場」を用意するために、余分な経費がかかる

「マイカー通勤のデメリット(経費)」については、「そう思う」が15件で26.8%と最も多く、次いで「全然、そう思わない」が13件で23.2%、さらに「どちらとも言えない」が10件で17.9%と続いている。

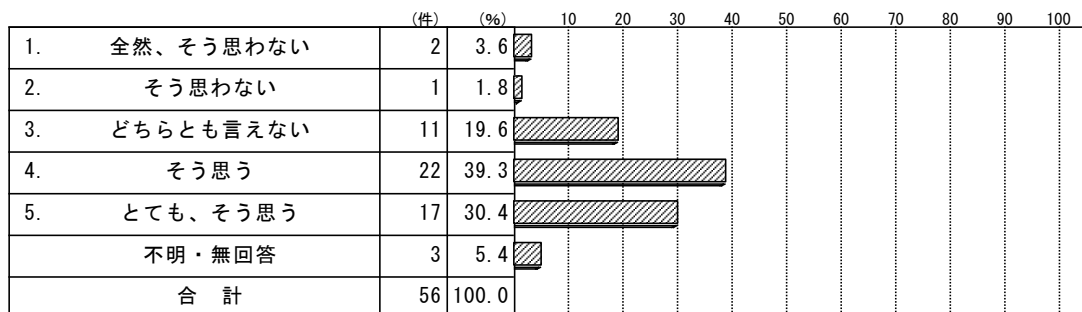
問4(1) ①「駐車場」を用意するために、余分な経費がかかる



問4(1) デメリット②通勤中に、職員が「交通事故」を起こしてしまうリスクがある

「マイカー通勤のデメリット(交通事故)」については、「そう思う」が22件で39.3%と最も多く、次いで「とても、そう思う」が17件で30.4%、さらに「どちらとも言えない」が11件で19.6%と続いている。

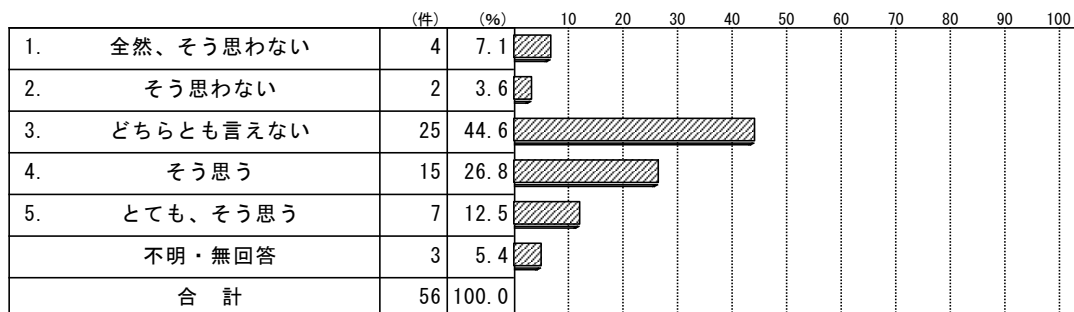
問4(1) ②通勤中に、職員が「交通事故」を起こしてしまうリスクがある



問4(1) デメリット③多かれ少なかれ、周辺の「道路渋滞」の原因になっている

「マイカー通勤のデメリット(道路渋滞)」については、「どちらとも言えない」が25件で44.6%と最も多く、次いで「そう思う」が15件で26.8%、さらに「とても、そう思う」が7件で12.5%と続いている。

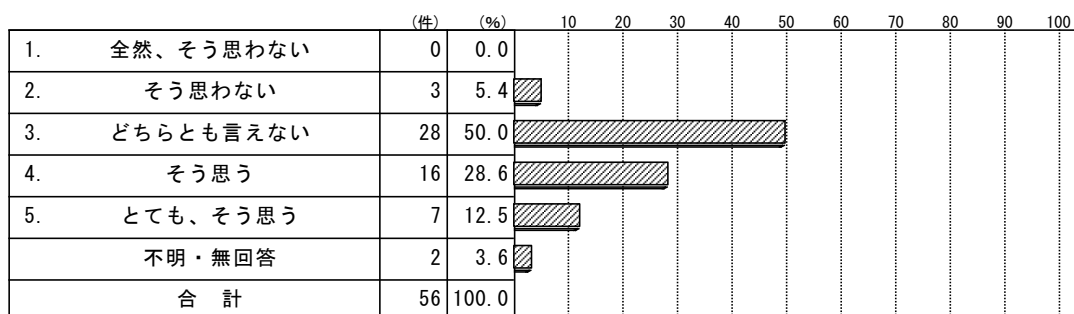
問4(1) ③多かれ少なかれ、周辺の「道路渋滞」の原因になっている



問4(1) デメリット④多かれ少なかれ、「地球環境問題」の原因になっている

「マイカー通勤のデメリット(地球環境問題)」については、「どちらとも言えない」が28件で50.0%と最も多く、次いで「そう思う」が16件で28.6%、さらに「とても、そう思う」が7件で12.5%と続いている。

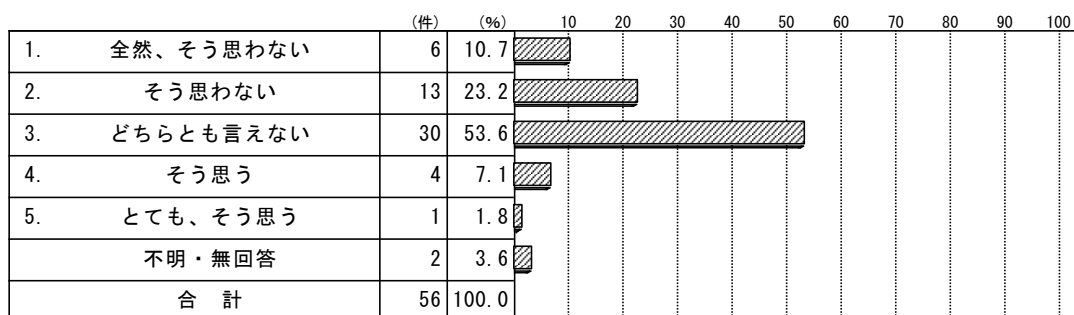
問4(1) ④多かれ少なかれ、「地球環境問題」の原因になっている



問4(2) マイカー通勤を減らしたいとお考えですか？

「マイカー通勤削減意向」については、「どちらとも言えない」が30件で53.6%と最も多く、次いで「そう思わない」が13件で23.2%、さらに「全然、そう思わない」が6件で10.7%と続いている。

問4(2) マイカー通勤を減らしたいとお考えですか？



問4(3) 従業員の通勤の問題・課題について、ご意見があればお聞かせください。

- 公共の交通機関（鉄道）の整備、自転車道の整備が、久御山町には必要ではないでしょうか。
- 久御山町では、マイカー以外は通勤時間がかかりすぎ。無理である。
- 新しい駐車場が確保できず、人数を増やせない。
- 工場敷地内に、現状以上の駐車場を確保することは困難である。
- 臨時社員を雇用する際に、車通勤が条件になっている場合が多く、従業員を確保することが難しい状況にある。

表 事業所アンケートの自由意見一覧

分類	自由意見
公共交通利用 (バスなど)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共の交通機関（鉄道）の整備、自転車道の整備が、久御山町には必要ではないでしょうか。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの本数が少ない。特に夜間は圧倒的に少なく、夜勤者より不満が出ています。また、バス停まで街灯もなく、女性の不安の声がありました。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2年前に淀から移転しましたが、その時に利用されていた淀からのバスが工業団地の中まで入ってこないため、会社まで1km以上あります。中書島、大久保からのバスは会社のすぐ前のバス停に停まるので、とても残念です。イオン行きでも作ってもらえたら利用できるかと思っています。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性従業員が夜遅くにバス停まで歩く道のりが暗く、心配。</li> <li>・営業の仕事をしている者が遅くなったとき、帰る手段がなくなるので不便に思う。</li> </ul>
マイカー利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・久御山は、マイカー以外は通勤時間がかかりすぎ。無理である。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通の便が悪いため、車通勤が主となっている。今の環境であれば、仕方ないと考えている。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会社の場所から、駅から歩ける距離でないのと、バスが渋滞に巻き込まれ時間通りに運行しない等から、バイク・自転車通勤からの変更は難しいと思われます。</li> </ul>
駐車場関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい駐車場が確保できず、人数を増やせない。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工場敷地内に、現状以上の駐車場を確保することは困難である。臨時社員を雇用する際に、車通勤が条件になっている場合が多く、従業員を確保することが難しい状況にある。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場の不足</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国外国内に装置を納品するので、set-upのため長期出張が多くなるので、社内業務の従業員が少ない。よって通勤の問題・課題はあまり発生していません。</li> </ul>

## 2.3 事業所従業員アンケート調査

### (1) 事業所従業員アンケート調査票

事業所従業員アンケートの調査票は、以下に示すとおりである。

お勤めのみなさまへ

## 従業者通勤アンケート調査

平成 29 年 2 月 3 日(金)まで に貴事業所の御担当課まで提出ください。

【お問い合わせ先】

久御山町 事業建設部都市整備課 福田

Tel : 075-631-9961

一般社団法人 システム科学研究所 東

Tel : 075-221-3022

### 問1 どちらにお住まいですか？

- ①久御山町内
- ②宇治市・城陽市
- ③京都市
- ④京田辺市・八幡市
- ⑤乙訓地域
- ⑥その他京都府内
- ⑦京都府外

### 問2 通勤手段は、何をご利用ですか？

(あてはまる交通手段の  に全て“✓”をつけてください)

- ①クルマ
- ②バイク
- ③鉄道
- ④バス
- ⑤自社送迎バス
- ⑥自転車
- ⑦徒歩
- ⑧その他 ( \_\_\_\_\_ )

### 問3 通勤時間は、どれくらいかかりますか？

※自宅から会社までの乗り継ぎ、待ち時間を含む

(あてはまる  に一つだけ“✓”をつけてください)

- ① 30分未満
- ② 30分～1時間未満
- ③ 1時間～1時間半未満
- ④ 1時間半以上



## マイカー通勤の方に、お尋ねします

問4 マイカー通勤から鉄道・バス利用に変更する場合の問題は？  
(あてはまる □ に全て“✓”をつけてください)

- ① 会社から最寄りの駅又はバス停が遠い ⇒歩いて(約\_\_\_\_)分程度
- ② 自宅から最寄りの駅又はバス停が遠い ⇒歩いて(約\_\_\_\_)分程度
- ③ 公共交通機関(鉄道・バス)だと時間がかかる ⇒(約\_\_\_\_)分長くなる
- ④ 通勤する時間の交通機関(鉄道・バス)の便が少ない
- ⑤ 残業等で帰りが遅くなった場合、帰りの交通手段がない
- ⑥ 公共交通機関(鉄道・バス)は乗り心地が悪い
- ⑦ バス停の待合施設的环境が悪い
- ⑧ その他 (\_\_\_\_\_)

問5 回答された問題が解決されれば、マイカーから鉄道・バス利用に変更されますか？  
(あてはまる □ に一つだけ“✓”をつけてください)

- ① 鉄道・バスを、毎日通勤に使いたい
- ② 残業等の日を除いて、鉄道・バスを通勤に利用してもよい
- ③ 天候によっては、鉄道・バスを通勤に利用してもよい
- ④ ノーマイカーデーや飲み会の日は、鉄道・バスを通勤に利用してもよい
- ⑤ 利用しない(理由:\_\_\_\_\_)

## みなさまに、お尋ねします

問6 通勤手段の不満・課題などについて、ご意見があればお聞かせください。

企業名		性別	<input type="checkbox"/> 男性	<input type="checkbox"/> 女性	
年齢	<input type="checkbox"/> 20代以下	<input type="checkbox"/> 30代	<input type="checkbox"/> 40代	<input type="checkbox"/> 50代	<input type="checkbox"/> 60代以上

ご回答ありがとうございました

(2) 事業所従業員アンケート調査結果

事業所従業員アンケートの調査結果は、以下に示すとおりである。

【調査属性】

①企業別回答者数

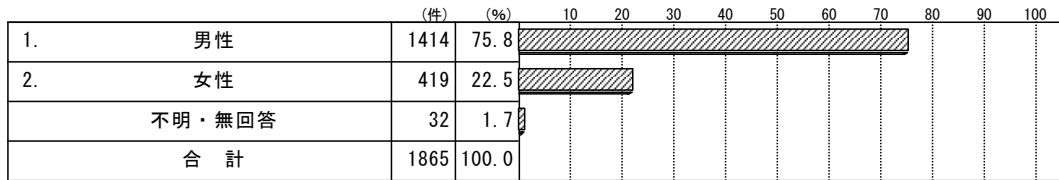
(件)	(%)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
25	1.3										
2	0.1										
1	0.1										
13	0.7										
10	0.5										
25	1.3										
11	0.6										
3	0.2										
3	0.2										
23	1.2										
17	0.9										
5	0.3										
13	0.7										
3	0.2										
30	1.6										
8	0.4										
1	0.1										
30	1.6										
23	1.2										
30	1.6										
5	0.3										
16	0.9										
30	1.6										
27	1.4										
12	0.6										
30	1.6										
284	15.2										
1	0.1										
76	4.1										
27	1.4										
30	1.6										
9	0.5										

(件)	(%)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
20	1.1										
20	1.1										
22	1.2										
0	0.0										
24	1.3										
39	2.1										
9	0.5										
31	1.7										
99	5.3										
5	0.3										
6	0.3										
29	1.6										
29	1.6										
18	1.0										
74	4.0										
205	11.0										
43	2.3										
6	0.3										
19	1.0										
11	0.6										
97	5.2										
198	10.6										
30	1.6										
8	0.4										
0	0.0										
1865	100.0										

## ②性別

「性別」では、「男性」が1414件で75.8%、「女性」が419件で22.5%となっている。

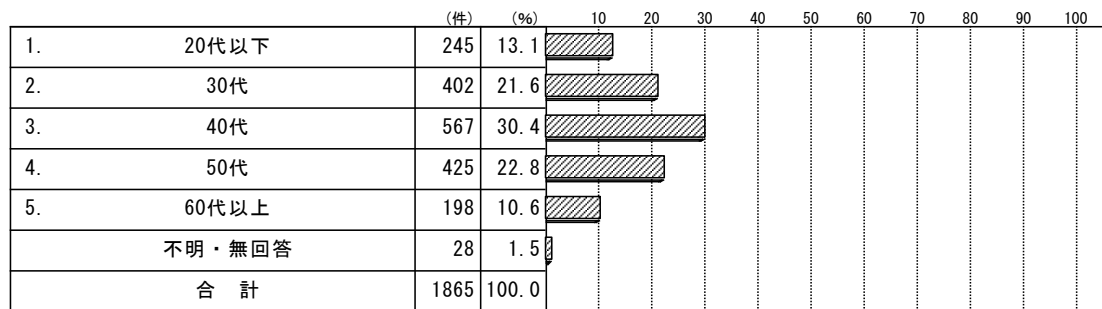
調査属性 性別



## ③年齢

「年齢」については、「40代」が567件で30.4%と最も多く、次いで「50代」が425件で22.8%、さらに「30代」が402件で21.6%と続いている。

調査属性 年齢



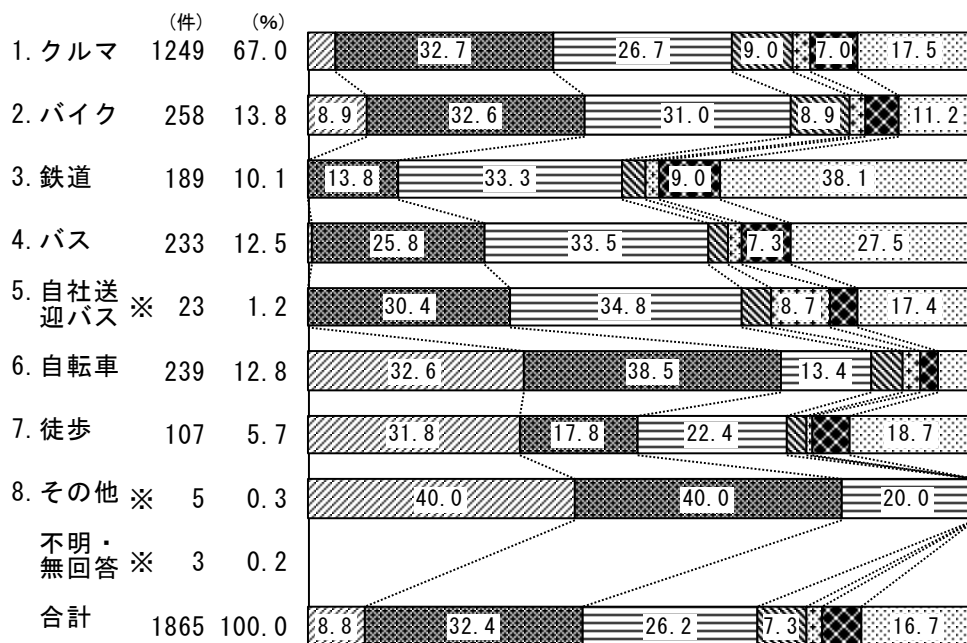
問1 どちらにお住まいですか？

「住まい」については、「宇治市・城陽市」が605件で32.4%と最も多く、次いで「京都市」が488件で26.2%、「京都府外」が312件で16.7%と続いている。

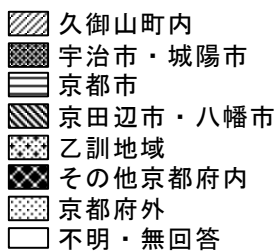
問1 どちらにお住まいですか？

	(件)	(%)	
1. 久御山町内	164	8.8	
2. 宇治市・城陽市	605	32.4	
3. 京都市	488	26.2	
4. 京田辺市・八幡市	137	7.3	
5. 乙訓地域	46	2.5	
6. その他京都府内	111	6.0	
7. 京都府外	312	16.7	
不明・無回答	2	0.1	
合計	1865	100.0	

問2 通勤手段 × 問1 住まい



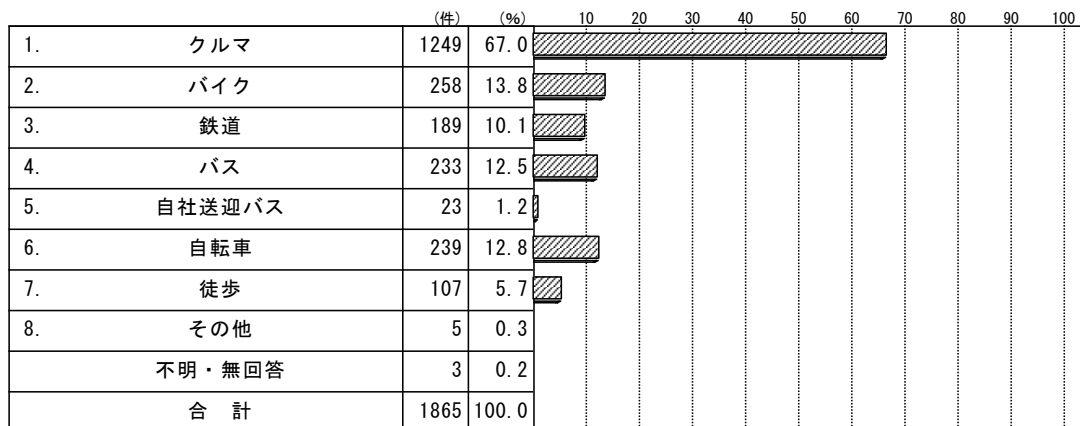
※) 母数が100件以下のため注意



問2 通勤手段は、何をご利用ですか？（複数回答）

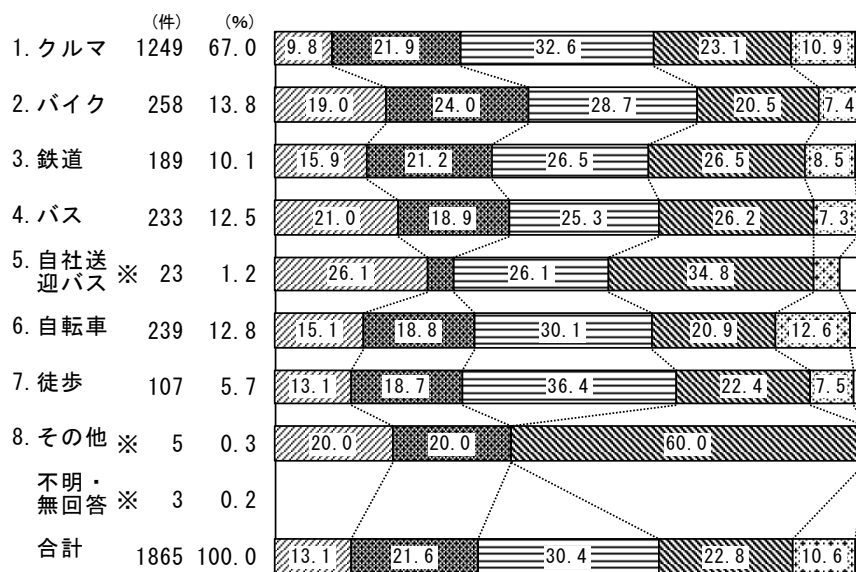
「通勤手段」（複数回答）については、「クルマ」が1249件で67.0%と最も多く、次いで「バイク」が258件で13.8%、「自転車」が239件で12.8%と続いている。

問2 通勤手段は、何をご利用ですか？（複数回答）

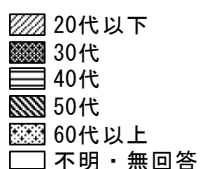


(※回答別企業名については、別紙資料参照)

問2 通勤手段 × 調査属性 年齢



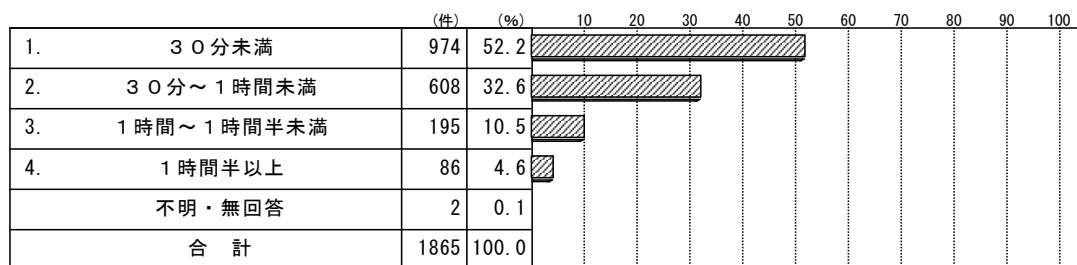
※) 母数が100件以下のため注意



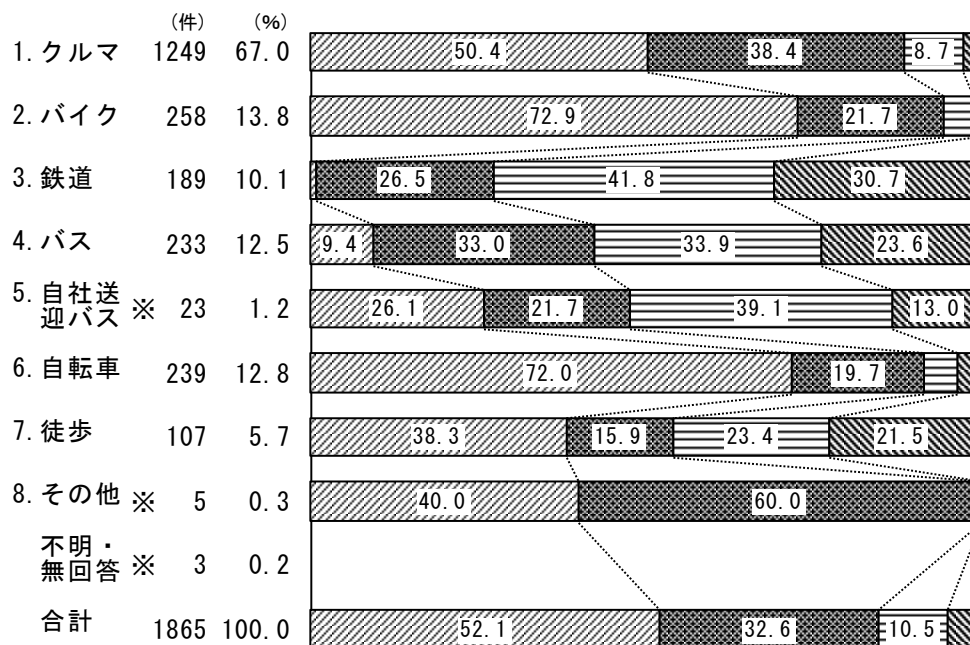
問3 通勤時間は、どれくらいかかりますか？

「通勤時間」については、「30分未満」が974件で52.2%と最も多く、次いで「30分～1時間未満」が608件で32.6%、さらに「1時間～1時間半未満」が195件で10.5%と続いている。

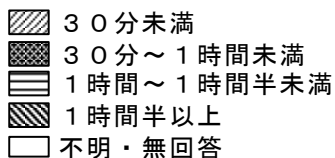
問3 通勤時間は、どれくらいかかりますか？



問2 通勤手段 × 問3 通勤時間



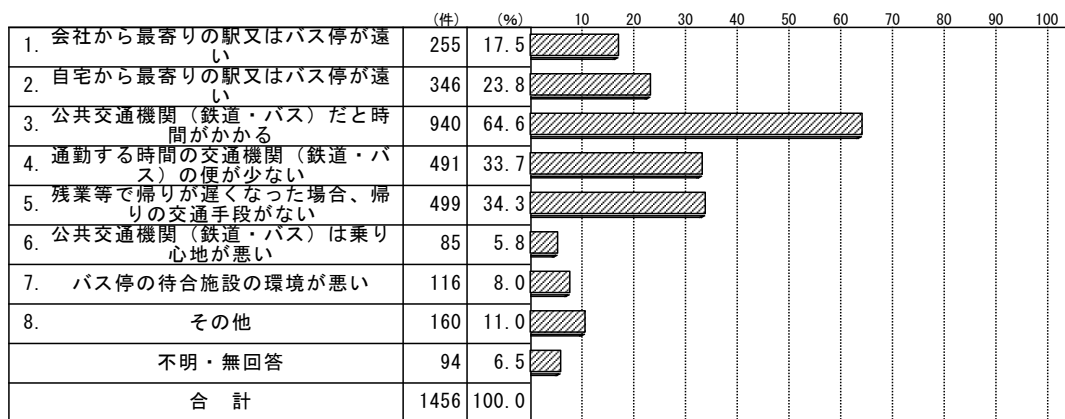
※) 母数が100件以下のため注意



問4 マイカー通勤から鉄道・バス利用に変更する場合の問題は？（複数回答）（通勤手段をバイクかクルマと回答した方のみ対象）

「マイカー通勤から転換する場合の問題」（複数回答）については、「公共交通機関（鉄道・バス）だと時間がかかる」が940件で64.6%と最も多く、次いで「残業等で帰りが遅くなった場合、帰りの交通手段がない」が499件で34.3%、「通勤する時間の交通機関（鉄道・バス）の便が少ない」が491件で33.7%と続いている。

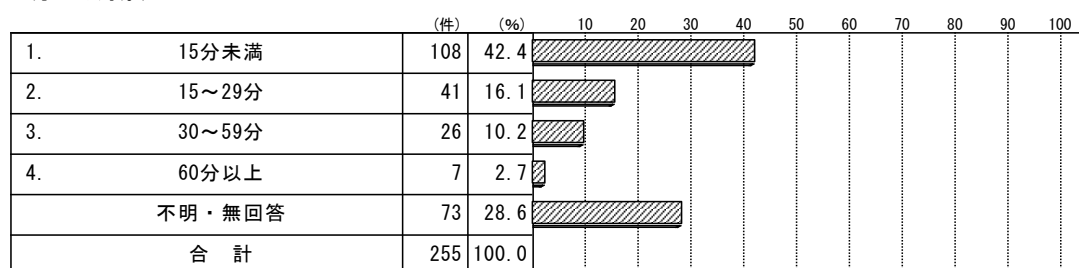
問4 マイカー通勤から鉄道・バス利用に変更する場合の問題は？（複数回答）（交通手段をバイクかクルマと回答した方のみ対象）



問4（副問1） マイカー通勤から鉄道・バス利用に変更する場合の問題は？（通勤手段をバイクかクルマと回答した方で、問4で「1」と回答した方）

「脱・マイカー通勤への問題（鉄道・バス利用者）」については、「15分未満」が108件で42.4%と最も多く、次いで「15～29分」が41件で16.1%、さらに「30～59分」が26件で10.2%と続いている。

問4（副問1） 会社から最寄りの駅又はバス停までの所用時間（徒歩）（交通手段をバイクかクルマと回答した方のみ対象）

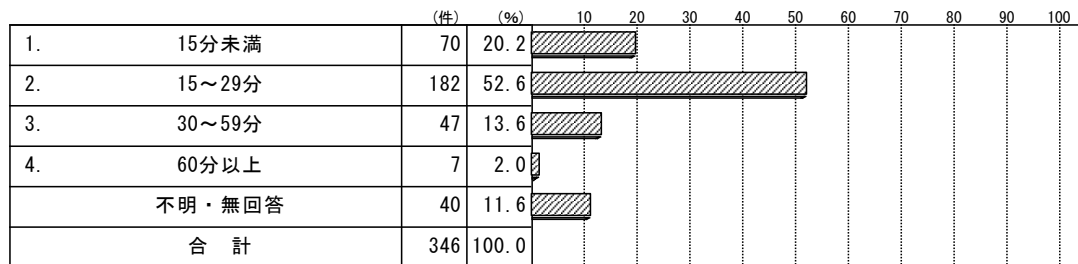




問4（副問2） 自宅から最寄りの駅又はバス停までの所用時間（徒歩）（通勤手段をバイクかクルマと回答した方で、問4で「2」と回答した方）

「脱・マイカー通勤への問題（最寄りの駅又はバス停までの所用時間）」については、「15～29分」が182件で52.6%と最も多く、次いで「15分未満」が70件で20.2%、さらに「30～59分」が47件で13.6%と続いている。

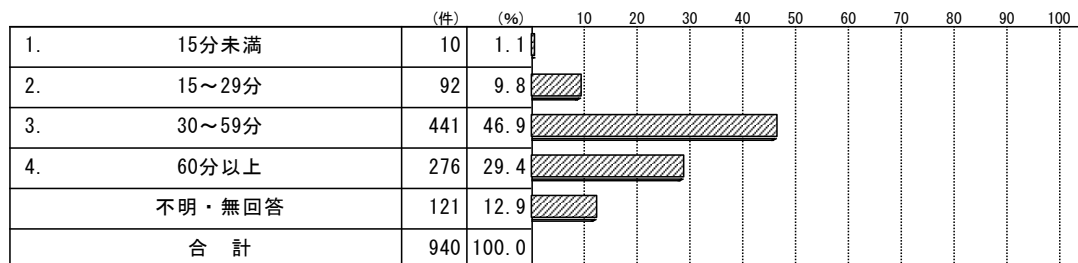
問4（副問2） 自宅から最寄りの駅又はバス停までの所用時間（徒歩）（交通手段をバイクかクルマと回答した方のみ対象）



問4（副問3） 公共交通機関を利用した場合の通勤時間の遅れ（通勤手段をバイクかクルマと回答した方で、問4で「3」と回答した方）

「脱・マイカー通勤への問題（通勤時間の遅れ）」については、「30～59分」が441件で46.9%と最も多く、次いで「60分以上」が276件で29.4%、さらに「15～29分」が92件で9.8%と続いている。

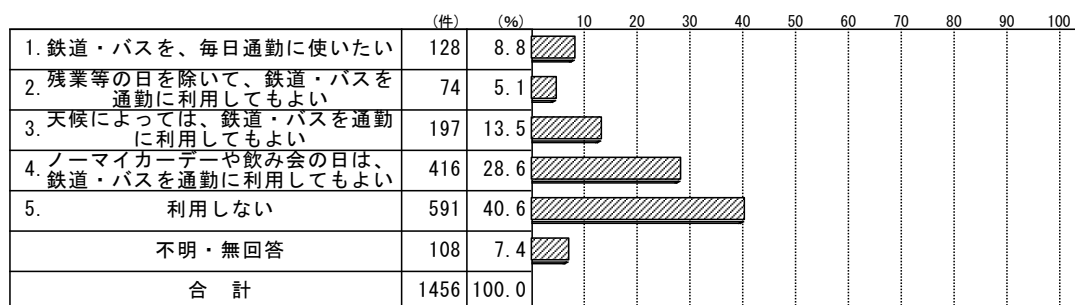
問4（副問3） 公共交通機関を利用した場合の通勤時間の遅れ（交通手段をバイクかクルマと回答した方のみ対象）



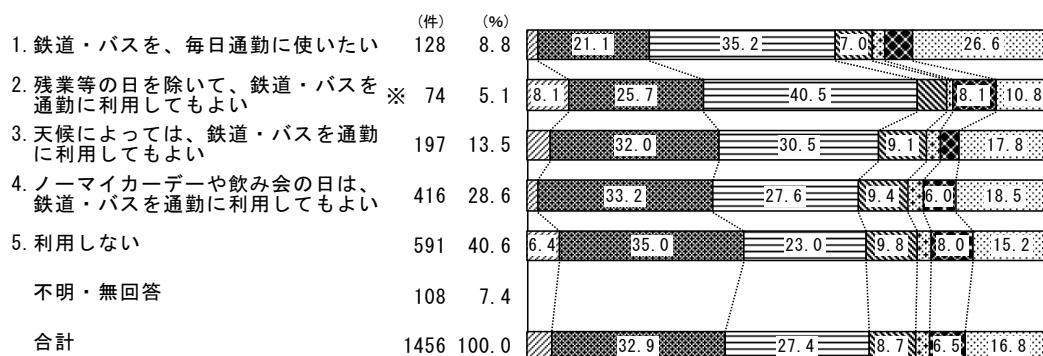
問 5 回答された問題が解決されれば、マイカーから鉄道・バス利用に変更されますか？（複数回答）（通勤手段をバイクかクルマと回答した方のみ対象）

「マイカー通勤から鉄道・バス利用への移行可能性」（複数回答）については、「利用しない」が 591 件で 40.6%と最も多く、次いで「ノーマイカーデーや飲み会の日、鉄道・バスを通勤に利用してもよい」が 416 件の 28.6%、さらに「天候によっては、鉄道・バスを通勤に利用してもよい」が 197 件の 13.5%と続いている。

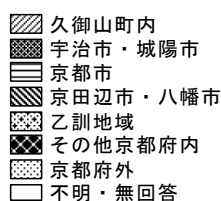
問5 回答された問題が解決されれば、マイカーから鉄道・バス利用に変更されますか？（複数回答）



問5 脱・マイカー通勤への移行可能性 × 問1 住まい



※) 母数が100件以下のため注意



問 6 通勤手段の不満・課題などについて、ご意見があればお聞かせください。

- バスが時間通り来ないことが多く、時刻表の時間が不便です。
- バス網が整備されていない。町内へ向かうバスは、大久保駅、淀駅、中書島駅からしかなく、非常に不便。
- 圧倒的にバスの便数が少ない。また、定時運行にも不満。
- 久御山町の公共交通機関が不便すぎる。
- バスが大幅に遅れた場合、遅延証明書をすぐに貰えないので遅刻扱いになる。
- 始発、最終便の時間が合わないことがある。以前、久御山中央公園発着のバスがあったが、廃止になり、最寄バス停が遠い。特に雨や雪の場合、交通渋滞がひどい。
- 鉄道・バスだと時間がかかりすぎる。朝は必ず渋滞し、遅刻しそうになったこともある。バス停は、夏は虫に刺され、冬は寒く、時間通りに来ないので利用したいと思わない。
- 自宅から勤務場所に直接の鉄道・バスがない。乗り継ぎしなければいけないから、時間がかかりすぎる。
- 国道を利用するから、渋滞が予測しづらい。
- 立地の面から考えて、車で通うのが楽だが、駐車場代が大きな負担になっているのが悩みです。
- マイカー通勤をしていますが、国道1号線も阪神高速京都線の側道も、通勤時間帯を含め、渋滞しています。京都線の側道が開通してからは、大分と緩和されましたが、出勤時間は余裕を見て早く出なければ不安です。帰りも渋滞がひどいときには1時間半～2時間かかることがあります。そんな時、公共交通機関が便利（近くに駅・バス停・本数増・電車バスの連絡）になれば助かるのになと思います、もう30年が経っていました。是非ご検討下さい！！
- バイクや車なら10分～15分なのに、電車・バスを使用すると、1時間以上かかりません。
- バスが混んでいるとき、どれくらいで到着するかわからないので急いでいるときに困る。
- 中書島⇄大久保間のバスが頻繁に大幅に遅れるため、バス停に運行状況が分かるようなものが設置されると助かります。
- 出勤・退勤時間は特に、バスに遅れが生じますが（これは仕方のないことと思います）、バス停の看板等に市内にあるような、今どこにバスがいるかを教えてくれる（わかる）ようなシステムがあると大変ありがたい。

表2 従業者アンケート自由意見一覧

分類	区分	自由意見
公共交通 (鉄道・バス)	鉄道・バスの乗継不便など	・自宅から勤務場所に直接の鉄道・バスがない。乗り継ぎさせなければいけないから、時間がかかりすぎる。
		・JR・近鉄・バスを利用することになり、乗換が多く時間がかかる。
		・久御山町の公共交通機関が不便すぎる。
		・バイクや車なら10分～15分なのに、電車・バスを使用すると、1時間以上かかります。
		・不便。
		・自宅から直通の便がとて少なく、大久保駅で乗換をしないとはならない。その際人数の割に便が少なく、何台も乗れないで見送ることもある。
		・大久保・中書島等の駅とバスのつながりが悪い。
		・電車とバスの乗り継ぎがうまくいかないときが時々ある(バスがどうしても定刻通りに到着しない)。
		・乗継が悪い・乗継の回数が多い・JRの遅れが頻繁(事故、車両点検)。
		・大久保駅からバスに乗ると、夕方などは50分くらいかかり、大変不便と感じます。
		・通勤も課題になるが、平日日中の交通機関を用いた久御山町へのアクセス利便性も考えてほしい。大久保からのバス増便等、車以外を用いる取引先等が足が遠く原因にもなっている。
		・乗継の時間が合わない。車だと早く出ただけ予期せぬ渋滞がない限り、早くつくが、鉄道・バスだと始発駅を4本以上早く乗らなくてはならない。
		・鉄道・バスの場合時間がかかりすぎる。
		・駅から遠すぎて不便。バスがあまり時間通りに来ない。値段が高すぎる。京阪電車とバスの併用割引がない点が非常に不満。
		・電車とバスの連携があまりよくないため。公共交通機関を使用したときに、待ち時間が多い(特に帰宅時間)。終バスの時間が早い。
		・鉄道の駅が遠いです。
	・駅が遠い。駅までの道路が混む。バスが時間通りに来ない。不便。	
	・駅が近くにないため、どうしても車、バイク、以外時間がかかる。	
	・最寄駅から会社まで遠い。	
	鉄道駅設置など	・JR奈良線の複線化!
・久御山は鉄道関係の便が悪いのであればよいな～とは思っています。		
・久御山に駅がほしい。		
・西から東へ移動する手段を便利にしてほしい。		
通勤手当	・公共交通機関を使えば、通勤手当が足りない。	

分類	区分	自由意見
公共交通 (バス)	バスの遅れなど	・バスが時間通り来ないことが多く、時刻表の時間が不便です。
		・バスの遅れが多く、本数も少ないので、通勤が大変。
		・バスは時間通りに来ない。
		・始発、最終便の時間が合わないことがある。
		・以前、久御山中央公園発着のバスがあったが、廃止になり、最寄バス停が遠い。特に雨や雪の場合、交通渋滞がひどい。
		・バスが混んでいるとき、どれくらいで到着するかわからないので急いでいるときに困る。
		・中書島⇄大久保間のバスが頻繁に大幅に遅れるため、バス停に運行状況が分かるようなものが設置されると助かります。
		・出勤・退勤時間は特に、バスに遅れが生じますが（これは仕方のないことと思います）、バス停の看板等に市内にあるような、今どこにバスがいるかを教えてくれる（わかる）ようなシステムがあると大変ありがたいです。Ex)〇〇停留所から移動中等、表示させる。
		・バスの交通渋滞が気になる。
		・渋滞でバスが時間通りに来ない。
		・大久保駅前の道路が混雑して時間がかかる。
		・長岡京駅方向へ行けるバスがほしい。
		・雨天にバスが 20～40 分遅れる。
		・雨の日のバスが遅れるので出勤時間が読みづらい。
		・時間が読めないなので基本的にバスは使いたくない。
		・天候や時間帯により、道路の渋滞が激しく、バスは大幅に時間がかかる時がある。
	・駅から大変時間がかかる（バス）。	
	・バスが大幅に遅れた場合、遅延証明書が貰えないので遅刻扱いになる（すぐに貰うことができない）。	
	バスの便数	・圧倒的にバスの便数が少ない。また、定時運行にも不満。
		・もう少しバスの本数を増やしてほしい。
		・バスの路線を増やす。町全体を通るようにする。
		・バスの本数が少ない。
		・バスの路線を増やしたり、1 時間当たりの本数を増やせばよいのでは。
		・バスの数を増やし、バス停の環境を整えてほしいです。
		・通勤時間帯のバスの本数の増加や、15 号線以外での路線を検討された方が良いかもしれません。
		・バスのダイヤが非常に乱れます。渋滞は仕方ないが、バスの乗り継ぎの本数自体を増やしてほしい。
・京都市内から久御山まで（1 本で）バスがあれば楽だと思います。		
・バスの本数が少ない。		
・バスの本数が少ないため、帰る時暗い中待つのが怖い。もう少し明るくしてもらえるとうれしい（新タマキ）。		
・朝はバスの道が混んでいるので、1 時間以上かかる時がある。違う道で行けないのか、久御山行直行便があったらうれしい。		
・バスの便が少ない。バスは時間通りに来ないことが多く、会社に着くまでに気疲れしてしまう。		

分類	区分	自由意見
	バス網	・バス網が整備されていない。町内へ向かうバスは、大久保駅、淀駅、中書島駅からしかなく、非常に不便。
		・大久保⇄会社のバスが不便（長い）。
		・イオン（買い物）から駅の便（大久保以外）を便利に。
		・乗換回数多く、時間・金額・利便性等、全てにおいて悪化するので、現時点では考えていない。
		・公共交通機関を利用すると、帰宅時に会社→バス停の道が暗く、また朝でも人通りが少なく危険を感じる。
	バス運行時間等	・利便性の高い、京都駅⇄久御山間のバスがほしい。
		・残業を減らすなど早く帰宅する際にも交通機関待ちしたくない。
		・久御山のつてこバスの最終時間の延長。
	バス停	・無料の巡回バスがあれば時間帯により利用するかも。
		・バスが混むので不便。
		・路線バスを使っているが、府道15号線（緑ヶ原口付近）が混雑する。久御山高校付近も朝は混雑する。
	マイカー利用	マイカー利用の理由
・鉄道・バスだと時間がかかりすぎる。朝は必ず渋滞し、遅刻しそうになったこともある。		
・バス停は、夏は虫に刺され、冬は寒く、時間通りに来ないので利用したいと思わない。		
・マイカー通勤をしていますが、国道1号線も阪神高速京都線の側道も、通勤時間帯を含め、渋滞しています。京都線の側道が開通してからは、大分と緩和されましたが、出社時間は余裕を見て早く出なければ不安です。帰りも渋滞がひどいときには1時間半～2時間かかることがあります。そんな時、公共交通機関が便利（近くに駅・バス停・本数増・電車バスの連絡）になれば助かるのになと思います、もう30年が経っていました。是非ご検討下さい！！		
・クルマ以外でのアクセスが悪い。		
・時間の読みやすい鉄道を利用したいが、マイカー、バスしか手段がない。		
・車以外の手段が不便。		
・仮にバスを利用するにしても、大久保駅→西方面が渋滞するため。マイカーで独自のルートで行った方が早い。		
マイカーの経費		・天候によってバスの到着時刻が遅れることがあります。クルマについては特にございませぬ。
		・クルマにつきましては特になし。電車やバスだと時刻があり、乗り遅れると次まで待たなければならない。
		・長岡京市からの通勤で、車ならほぼ一直線で30分ほどで通勤できます。電車・バス利用だとぐるっと1周弱の距離と時間（約90分）余計に必要ですので、とても通えません！交通費も毎月赤字です。近くて遠い久御山町になります！
		・立地の面から考えて、車で通うのが楽だが、駐車場代が大きな負担になっているのが悩みです。
		・車の維持費を無視して、単純にガソリン代と鉄道・バスの運賃を比べると、ガソリン代の方がよい。
		・一か月の交通費が実ガソリン代を下回っている。
		・電車、バス通勤にした場合、交通費は全額出るのでしょいか。

分類	区分	自由意見
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車や人に気を付けて通います。私は、守る、交通ルール。</li> <li>・車通勤での不満はございません。鉄道・バスは時間がかかるため、できるだけ使いたくありません。</li> </ul>
道路	道路の渋滞	・国道を利用するから、渋滞が予測しづらい。
		・久御山町内の道路の渋滞が通勤時間帯に多い。
		・渋滞。
		・交通集中による渋滞。
		・幹線道路を横断する際の信号待ちが長い。
		・交通量が多いのに、道が1車線ずつしかなく、右折などでつまり先にすすめない。信号がないのでなかなか曲がれず、詰まっている車で先にすすめない。
		・道が狭い。
		・道が混む。
		・近鉄の踏切が狭い。列がすぐできる。
		・車が渋滞するのが困る。
		・大久保バイパスの渋滞。
		・南部地域の道路の整備を早急にしてほしい。人口増の対応が遅い。
		・スクールゾーンで車で通行できない箇所があり、道が大変混雑していること。
		・渋滞が困る。
		・大久保駅付近の渋滞をなくす方法を考えてほしい。
		・朝の渋滞がひどい。
		・朝の通勤ラッシュ時に大型トラックが右折で何台も出てくるので、渋滞の要因になっている。
		・車通勤で、近鉄の踏切の停止時間が長い。
		・道が混む。
		・1号線久御山森交差点を南へ下った1つ目の交差点西側ネットヨタ東側出光GS帰宅時に西から東への直進車両が多く、東から西へ来た車両が右折できず、激しい渋滞に巻き込まれることが多い。信号待ち3回くらいの時もある。
	・朝とても混む。	
	・道路が混んでいる（城陽IC工事の為トラックが多くて進まない）。	
	・通勤時間は道路が混んでいて、時間がかかりすぎる。渋滞緩和をお願いします。	
	・渋滞が頻繁に起きる。	
	・渋滞がひどい。	
	道路利用のマナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会社周辺のトラックの不法駐車が何年たっても改善されない！</li> <li>・バイクの運転マナーが悪い（渋滞時に歩道を走ってきて、交差点で急に車道に割り込んでくる）。</li> <li>・周辺の工場での荷積み荷卸し作業にて、トラックを道路に停めて作業しているため通行の妨げになっている。</li> </ul>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雪などの道路状況。</li> <li>・久御山の道路でよくパンクする。</li> <li>・スクールゾーンはいらない。</li> <li>・冬場の路面凍結、雪の日は怖い思いをしています。</li> </ul>

分類	区分	自由意見
自転車	自転車の通行空間	・自転車道がほしい。
		・自転車通勤です。自転車専用レーンの拡大を希望します（宇治・城陽・久御山エリア）。
		・自転車で通勤していますが（八幡市）R1しかないの、R1は自転車の通る場所が狭く、危ない場所が多い。 ・バス停路線の問題はありますが、木津川を渡るバスがないため、バスの利用もできない。現在、電車・バスでは時間がかかる。
	その他	・基本毎日自転車を使うが、たまに雪の日はバスを使う。しかし雪だとバスが大幅に遅れるし、乗客が多すぎて乗れないくらいの時もある、便利ではない。
		・自転車のマナーが悪すぎる。
		・東角小学校東側の田んぼ横の歩道には、トラクターから落ちたと思われる土の塊が落ちており、暗いとよく見えず大変危険です。転倒しました。自転車です。照明を増やす等、安全に通勤できるよう対応願います。
タクシー	タクシー	・複数の事業所間で利用する久御山町が実践している「のってこタクシー」のようなサービスがあると便利だと思います。（特にバスの便が減る時間など）タクシー会社と協力すれば実現できるかもしれません。
その他の交通環境	駐車場	・会社近くに100円（コイン）パーキングがあればうれしく思います。
	交通費	・実際のガソリン価格と交通費との差が多い。
	その他	・マイカー通勤ではありませんが、もっと利便性の良い環境であれば、利用者も増えると思います。
	その他	・現状で不満なし。



## 4. 通勤利便性向上基本方針の検討

### (1) アンケート調査結果のまとめ

アンケートの調査結果からは、次のような状況・意向が明らかとなった。

- 通勤交通手段の割合は、【事業所アンケート】ではマイカー71%、【従業者アンケート】ではマイカー67%となっており、マイカー通勤の割合が高い。
- 【事業所アンケート】他企業との共同送迎バスの参加（複数回答）について、「経費削減等のメリットが大きければ共同送迎バスに参加したい」が20件で35.7%であったのに対して、「共同送迎バスが導入されても参加しない」が27件で48.2%であった。
- 【事業所アンケート】マイカー通勤を認めている理由（複数回答）は、「バスの便数が少ない」が36件で64.3%と最も多く、「自社で駐車場を確保できている」32件(57.1%)、「従業者の通勤時間に合わない」25件(44.6%)、「従業者が確保できない」23件(41.1%)と続いている。

従業者確保の課題に対応して、交通利便性の向上が必要である。

- 【事業所アンケート】鉄道・バスの通勤手当を「支給していない」のは1件(1.8%)のみであり、「全額支給」21件(37.5%)「上限を設けて支給」19件(33.9%)であることから、マイカー通勤からバス通勤に転換しても、従業者の負担増にはならないと見込まれる。
- 【従業者アンケート】「マイカー通勤から転換する場合の問題」（複数回答）では、「公共交通機関（鉄道・バス）だと時間がかかる」940件(64.6%)と過半数を超え、「残業等で帰りが遅くなった場合、帰りの交通手段がない」499件(34.3%)、「通勤する時間の交通機関（鉄道・バス）の便が少ない」491件(33.7%)と続いており、現状のバスのサービス水準では鉄道・バス利用への転換は難しい。
- 【従業者アンケート】「マイカー通勤から鉄道・バス利用への移行可能性」（複数回答）では、「ノーマイカーデーや飲み会の日、鉄道・バスを通勤に利用してもよい」416件(28.6%)、「天候によっては、鉄道・バスを通勤に利用してもよい」197件(13.5%)、「鉄道・バスを毎日通勤に使いたい」128件(8.8%)と、一定数の利用は見込まれる。地域別の内訳では、「宇治市・城陽市」「京都市」からの通勤者が多い。
- したがって、鉄道・バス利用への転換には、サービス水準の向上が必要である。

## (2) 通勤利便性向上における今後の方向性の検討

アンケートの調査結果を踏まえ、通勤利便性向上における今後の方向性について、次のように整理した。

### 通勤利便性向上における今後の方向性

- 1 バス路線の充実
  1. 既存バス路線の充実  
京都市や宇治市、城陽市の通勤者が多く、近鉄大久保駅と京阪中書島駅を繋ぐ路線の充実について、バス会社に要望する。
  2. 新路線の設置  
京都市や宇治市、城陽市に次いで八幡市や京田辺市からの通勤者が多いことからそれらの通勤者が通勤しやすい路線を新設するようバス会社に要望する。
- 2 バス停の環境整備  
バス停の屋根やベンチの設置などバス乗客が快適に待てる環境整備を進める。
- 3 企業共同バス運行の検討  
自社の従業員を送迎するための共同バスに興味を持っている企業が約20社あり、そのあり方について検討を進める。
- 4 路線バスの定時運行の確保とバス交通サービスへの補助  
府道宇治淀線、町道田井・林線の交通渋滞対策や新たな東西道路設置など定時運行の確保に向けた取り組みを進めるとともにバス交通サービスへの積極的な支援を行うことにより、バス利用者の増進を図る。

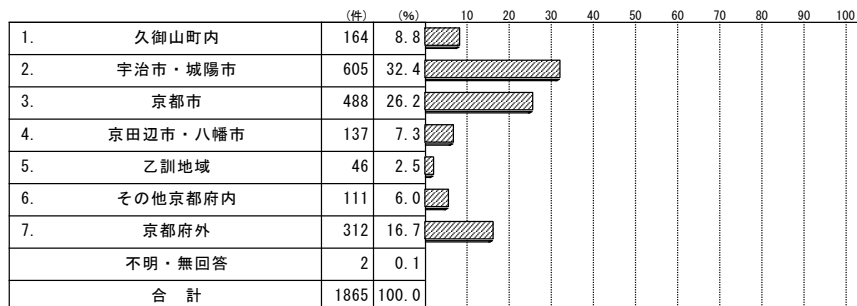
# 1 バス路線の充実

## (1) 「既存の大久保駅と中書島駅を繋ぐ路線の充実」

### (従業者アンケート結果)

通勤者の状況を見ると、京都市（488人）及び宇治市・城陽市（605人）から通勤されている方が約58.6%（1,093人）を占めている。

問1 どちらにお住まいですか？



そのうち、クルマ・バイクで通勤されている京都市（399人）及び宇治市・城陽市（479人）の方が878人である。

一方、そのクルマ・バイク通勤者（878人）のうち、自分が問題であると思っているものが解決された場合、鉄道・バス通勤に変更するかという質問に対し、「毎日使いたい」と回答した人が72人、「週に数回利用してもよい」と回答した人が172人など一定のポテンシャルがあるところである。（次ページ(2)新路線の設置のグラフ参照）

### (アンケート結果から推計するポテンシャル)

各選択肢における利用者数（平日ベース）を次のように想定する。

「鉄道バスを毎日通勤に使いたい」→毎日利用 72人

「残業等を除いて利用してもよい」→週の半分程度を利用 49人×1/2=24.5人

「天候によっては利用してもよい」→週に一日程度利用 123人×1/5=24.6人

「ノーマイカーデー等には利用してもよい」→月に一回程度利用 253人×1/20=12.65人

合計 133.75人 ÷ 1456人 = 9.19%

以上の推計から久御山町の事業者従業者数約25千人、うち久御山工業団地内の従業者数を約15千人<sup>※1</sup>とすると、この1割は1,500人にのぼり、バスの定員を50名とすると30便分に相当し、ポテンシャルとしては非常に大きい。

※1 対象地域の従業者数

(町内事業所従業者数) (町内事業所数) (対象地域の事業所数) (対象地域の従業者数)

25,446人 ÷ 1,635事業所 × 900~1000事業所 = 14,006人~15,563人

≒ 15,000人

ただし、通勤時間帯は、現状でも15分間隔のダイヤとなっており、一定レベルのサービス水準は確保されており、バスの優位性が高まる施策を実施する必要がある。

### (今後の対策)

既存の大久保駅と中書島駅を繋ぐ路線の充実について、バス会社に要望する。

## (2) 「八幡市や京田辺市からの通勤者が利用しやすい新路線の設置」

### (従業者アンケート結果)

通勤者の中で京田辺市・八幡市から通勤されている方は137人であり、そのうちクルマ・バイク通勤者は127人である。このうちマイカーからバス利用への転換意向は、「鉄道バスを毎日通勤に使いたい」(9人)、「残業等を除いて利用してもよい」(4人)、「天候によっては利用してもよい」(18人)、「ノーマイカーデー等には利用してもよい」(39人)である。

問5 回答された問題が解決されれば、マイカーから鉄道・バス利用に変更されますか？(複数回答)  
 × 問1 どちらにお住まいですか？

問1		住まい							上段：実数(件) 下段：構成比(%)	
		1. 久御山町内	2. 宇治市・城陽市	3. 京都市	4. 京田辺市・八幡市	5. 乙訓地域	6. その他京都府内	7. 京都府外	不明・無回答	合計
脱・マイカー通勤への移行可能性	問5									
	1. 鉄道・バスを、毎日通勤に使いたい	3 2.3	27 21.1	45 35.2	9 7.0	3 2.3	7 5.5	34 26.6	0 0.0	128 100.0
	2. 残業等の日を除いて、鉄道・バスを通勤に利用してもよい	6 8.1	19 25.7	30 40.5	4 5.4	1 1.4	6 8.1	8 10.8	0 0.0	74 100.0
	3. 天候によっては、鉄道・バスを通勤に利用してもよい	9 4.6	63 32.0	60 30.5	18 9.1	5 2.5	7 3.6	35 17.8	0 0.0	197 100.0
	4. ノーマイカーデーや飲み会の日は、鉄道・バスを通勤に利用してもよい	9 2.2	138 33.2	115 27.6	39 9.4	13 3.1	25 6.0	77 18.5	0 0.0	416 100.0
	5. 利用しない	38 6.4	207 35.0	136 23.0	58 9.8	15 2.5	47 8.0	90 15.2	0 0.0	591 100.0
	不明・無回答	11 10.2	40 37.0	30 27.8	6 5.6	5 4.6	5 4.6	11 10.2	0 0.0	108 100.0
	合計	71 4.9	479 32.9	399 27.4	127 8.7	41 2.8	95 6.5	244 16.8	0 0.0	1456 100.0

※) 母数が100件以下のため注意

### (アンケート結果から推計するポテンシャル)

各選択肢における利用者数(平日ベース)を以下のように想定する。

「鉄道バスを毎日通勤に使いたい」→毎日利用すると想定 9人

「残業等を除いて利用してもよい」→週の半分程度を利用と想定 4人×1/2=2人

「天候によっては利用してもよい」→週に一日程度利用と想定 18人×1/5=3.6人

「ノーマイカーデー等には利用してもよい」→月に一回程度利用と想定 39人×1/20=1.95人

合計 16.55人 ÷ 1456人 = 1.14%

以上の推計から、久御山工業団地の従業者数<sup>※1</sup>約15千人×1.14%=約170人となり、バス3.4便分に相当するポテンシャルが見込まれる。現状では京田辺市・八幡市方面とのバス路線がないため、新路線を設置することにより、ポテンシャルの顕在化が期待できる。

また町内の企業においては従業員の確保が課題となっており、新規バス路線の設置により、これまで久御山町内での就業が少なかった市町から新たな従業員の確保が期待できる。

### (今後の対策)

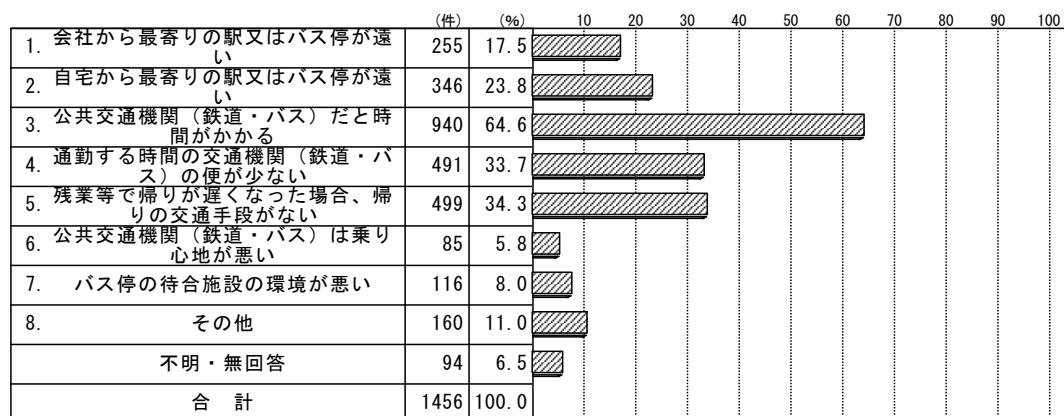
八幡市や京田辺市からの通勤がしやすい新路線の設置について、バス会社に要望する。

## 2 バス停の環境整備

### (従業者アンケート結果)

従業者アンケートの問4:「マイカー通勤から鉄道・バス利用への移行可能性」(複数回答)をみると、「バス停の待合施設の環境が悪い」が116件で8.0%となっている。

問4 マイカー通勤から鉄道・バス利用に変更する場合の問題は？(複数回答)(交通手段をバイクかクルマと回答した方のみ対象)



### (アンケート結果からの必要性)

マイカー通勤から転換する場合の問題点として、バス停の待合施設の環境があがっており、事業所集積地区のバス停環境の現状をみると、バス停柱があるのみ、あるいは狭い歩道上にベンチがあるのみで、バス停の屋根などは設置されていない。こうした状況から、今後のバス利用を促進するためには、バス待ち環境の整備も進めていく必要がある。

### (今後の対策)

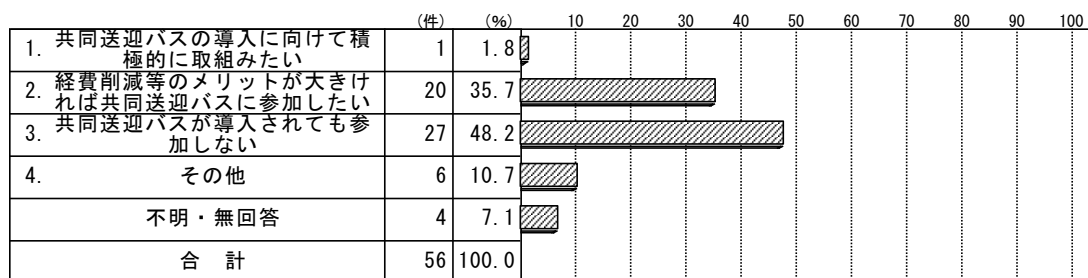
バス停の屋根やベンチの設置などバス乗客が快適に待てる環境整備を進める。

### 3 企業共同バス運行の検討

#### (事業所アンケート結果)

事業所アンケートの問3(2)によると、「他企業との共同送迎バスの運行の是非」については、「共同送迎バスの導入に向けて積極的に取り組みたい」が1件で1.8%、「経費削減等のメリットが大きければ共同送迎バスに参加したい」が20件で35.7%あった。

問3(2) 他企業と共同で従業員のための送迎バスを運行することについてどう思われますか？(複数回答)



#### (アンケート結果から推計するポテンシャル)

事業所アンケートによれば、自社の従業員を送迎するための共同バスに興味を持っている企業が21社あり、共同送迎バスを運行すれば利用する可能性の高い従業員数は、約150人と想定される。

- ① 共同送迎バスへの参加意向のある企業：21社(1社+20社)
- ② 参加意向のある企業の自動車通勤1,287人、バイク通勤248人、合計1,535人(事業所アンケートの問3(3)より集計)
- ③ ②のうち、送迎バスを利用する可能性のある人
  - ・従業員アンケート問5より、利用してもよい人の割合を一日当たり10%と仮定。
  - 1,535人×10%=約150人(バス3便分)

#### (今後の対策)

自社の従業員を送迎するための共同バスに興味を持っている企業が約20社あり、そのあり方について検討を進める。

## 4 路線バスの定時運行の確保とバス交通サービスへの補助

### (従業者アンケート結果)

従業者アンケートの自由意見の総数 118 件のうち、バスの遅れや渋滞などバスの定時性に関するものは 38 件 (32%) であった。具体的には、従業者アンケートには、「バスが時間通り来ないことが多く、バス停に運行状況が分かるようなものが設置されると助かる」といった意見が寄せられている。

#### ■従業者アンケート問 6 : 「通勤手段の不満・課題など」(自由記述)

- バスが時間通り来ないことが多く、時刻表の時間が不便です。
- バスが混んでいるとき、どれくらいで到着するかわからないので急いでいるときに困る。
- 京阪中書島⇄近鉄大久保間のバスが頻繁に大幅に遅れるため、バス停に運行状況が分かるようなものが設置されると助かります。
- 出勤・退勤時間は特に、バスに遅れが生じますが(これは仕方のないことと思います)、バス停の看板等に市内にあるような、今どこにバスがいるかを教えてくれる(わかる)ようなシステムがあると大変ありがたい。

### (アンケート結果からの必要性)

従業者アンケートのバスの定時性に関する不満が自由意見の 3 割を超えており、バスの定時性確保への対応が必要となる。こうした不満の主な要因としては、府道宇治淀線など町内の幹線道路が慢性的な交通渋滞を招いていることと、バスがどの程度遅れているかの情報が提供されていないことが考えられる。

府道宇治淀線は近鉄大久保駅 - 京阪淀駅間を連絡するバス路線、町道田井・林線は、近鉄大久保駅 - 京阪中書島駅を連絡するバス路線であり、バスの定時運行確保のためこの 2 路線の交通渋滞対策が必要となっている。

#### <府道宇治淀線の交通渋滞状況>

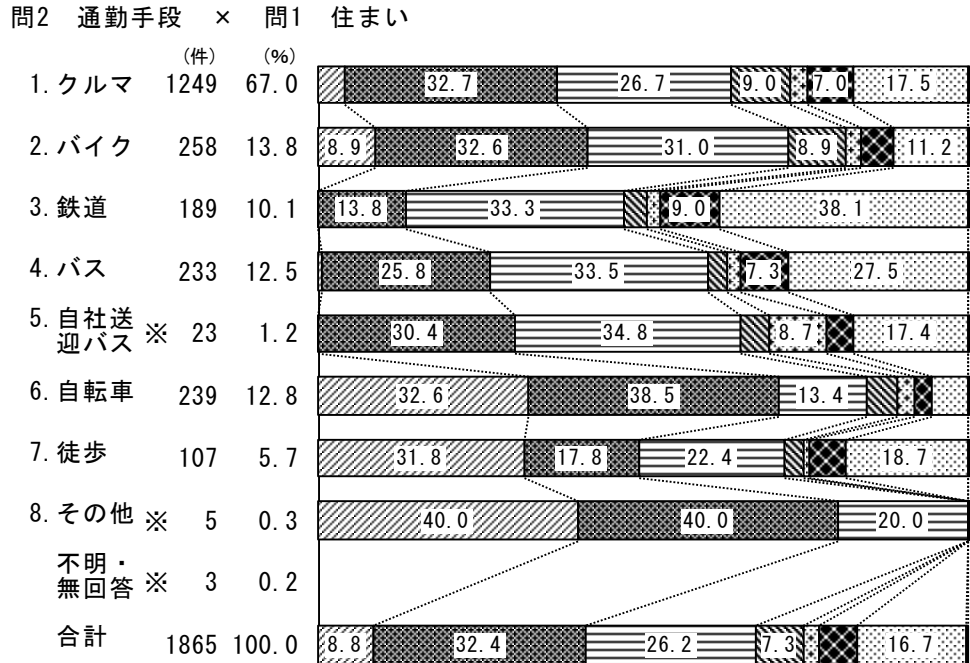
路線名	交通渋滞状況
府道宇治淀線	(H22 道路交通センサス) 国道 1 号交差部 西側の混雑度 1.44、東側の混雑度 1.15

### (今後の対策)

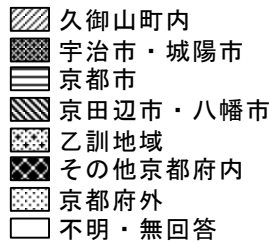
府道宇治淀線、町道田井・林線の交通渋滞対策や新たな東西道路設置など定時運行の確保に向けた取り組みを進めるとともにバス交通サービスへの積極的な支援を行うことにより、バス利用者の増進を図る。

1 バス路線の充実 関連

■従業者アンケート問1、問2：「住まい別の通勤手段」



※) 母数が100件以下のため注意



■久御山町全体の事業所数・従業者数

(単位：事業所、人)

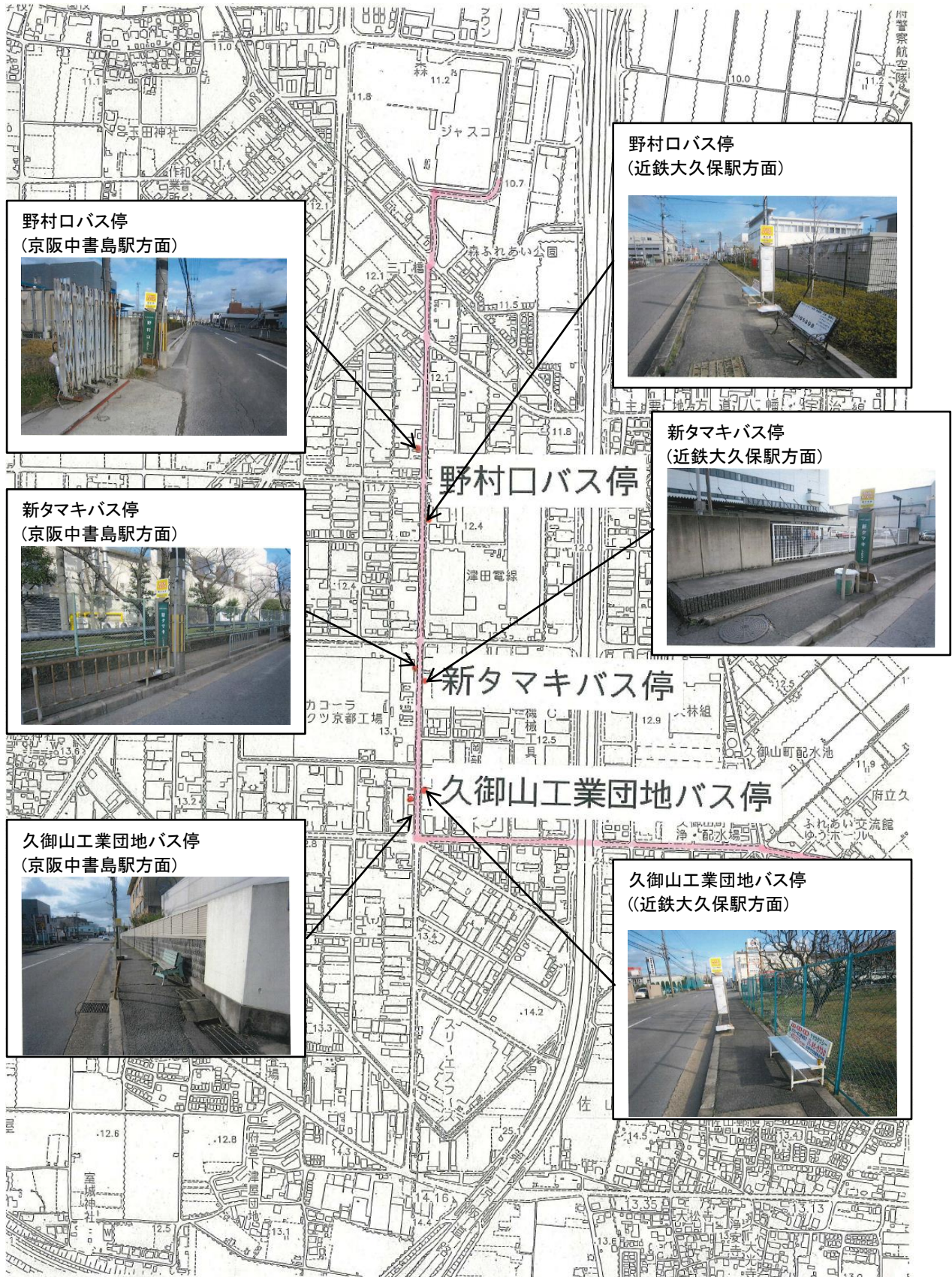
	平成 21 年 (経済センサス-基礎調査 7月1日現在)	平成 24 年 (経済センサス-活動調査 2月1日現在)	平成 26 年 (経済センサス-基礎調査 7月1日現在)
事業所数	1,705	1,510	1,635
従業者数	25,588	20,631	25,446

注) 平成 21 年、平成 26 年は経済センサス-基礎調査、平成 24 年は経済センサス-活動調査による。  
資料：行財政課



## 2 バス停の環境整備 関連

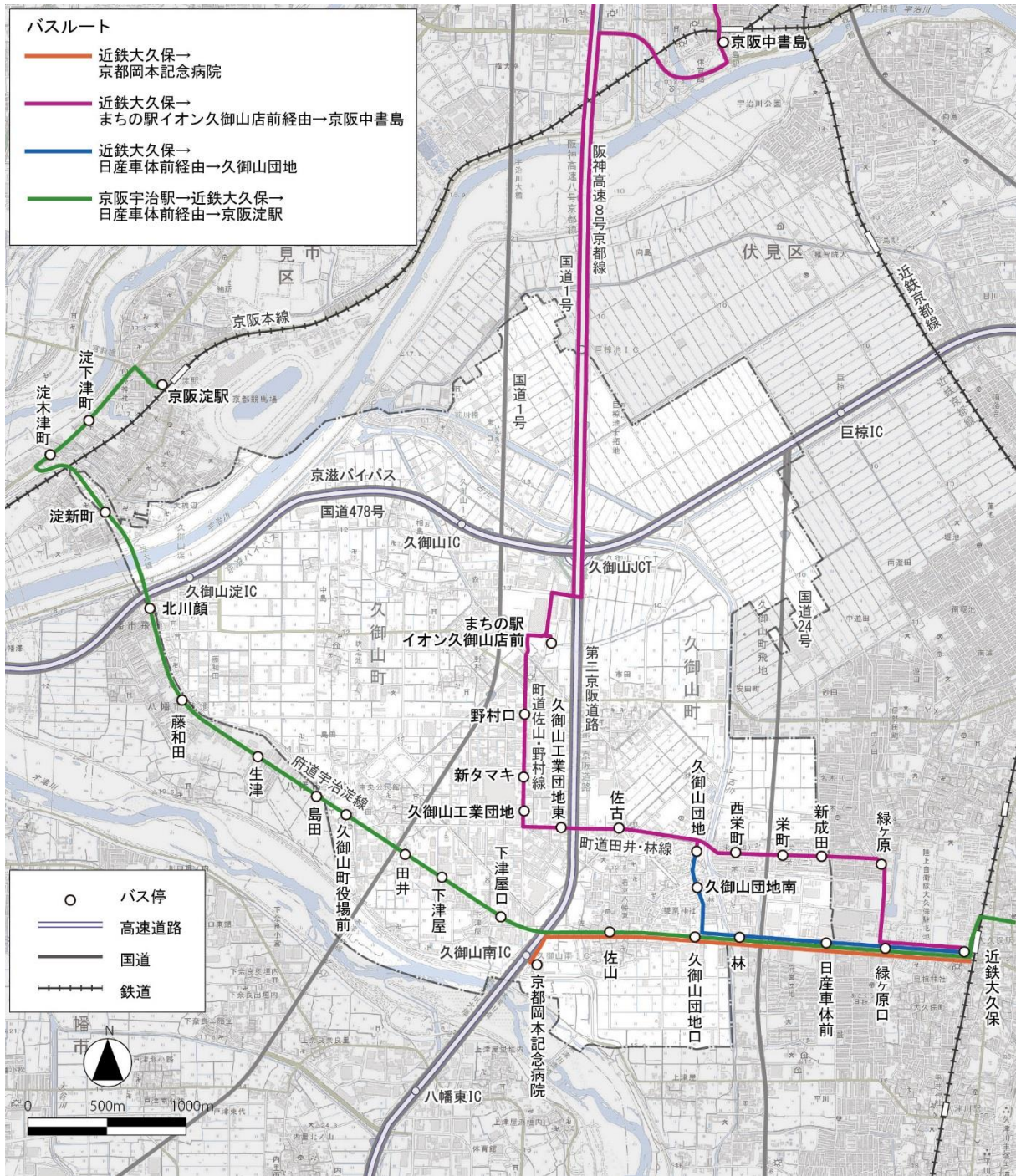
### <事業所集積地区のバス停環境の現状>



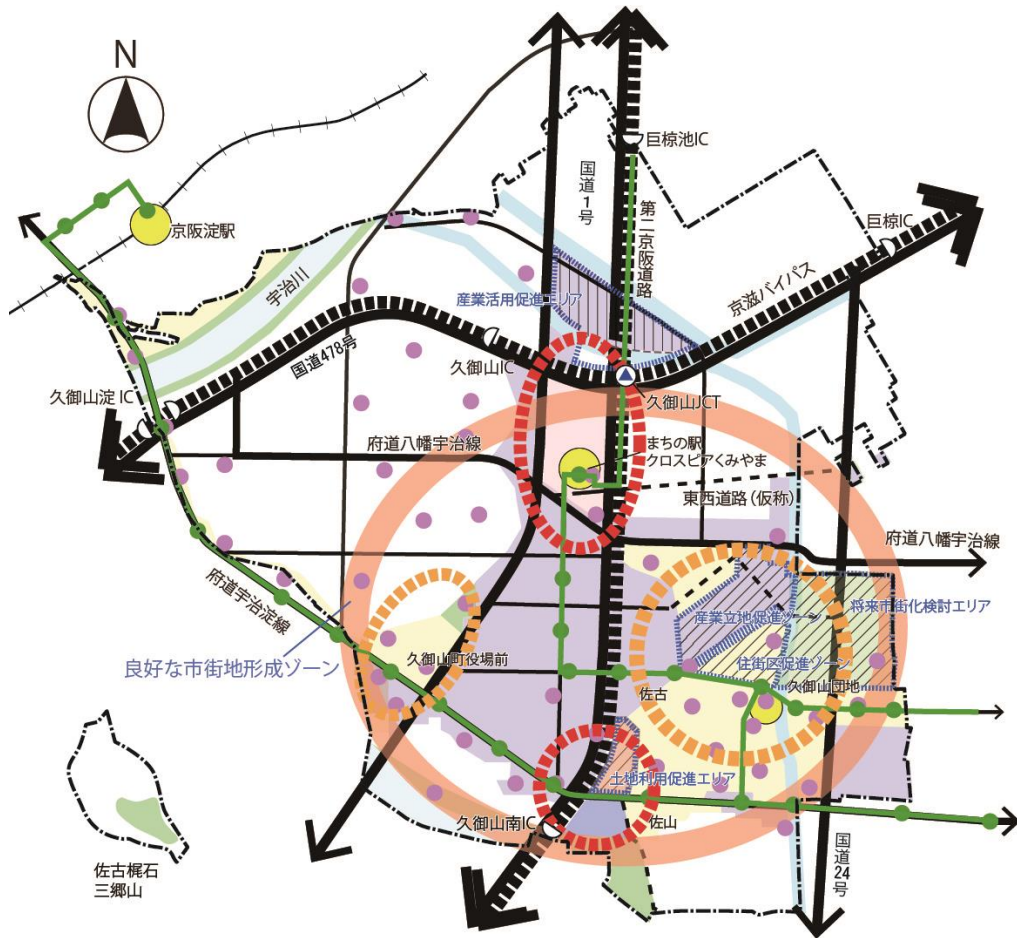


4 路線バスの定時運行の確保とバス交通サービスへの補助 関連

<久御山町内のバス路線>



＜都市計画マスタープランにおける交通体系の整備方針図＞



凡		例		
道路網	広域幹線道路	■■■■■	バスターミナル	●
	地域幹線道路	■■■■	路線バス	—●—
	市街地幹線道路	■■■■	デマンド乗合タクシー乗り場	●
	生活基盤道路	■■■■	産業立地促進ゾーン	▨
	将来構想路線	— · — · — · — · —	住宅エリア	■
既成市街地ゾーン	住宅エリア	■	住街区促進ゾーン	▨
	工業エリア	■	土地利用促進エリア	▨
	商業・交流エリア	■	産業活用促進エリア	▨
	医療・福祉・交流エリア	■	将来市街化検討エリア	▨
	行政サービスエリア	■	市街化検討ゾーン	▨
公園・緑地ゾーン	■	広域交流拠点	◎	
良好な市街地形成ゾーン	○	地域生活拠点	◎	

資料：久御山町都市計画マスタープラン改訂版（平成 29 年 2 月 久御山町）